

## 地域住民説明会実施報告

## 1 実施概要について

区分	第1回	第2回	第3回	第4回	
日時	平成25年2月14日(木) 午後7時から9時15分	平成25年2月16日(土) 午後7時から9時10分	平成25年2月17日(日) 午後2時から4時	平成25年2月17日(日) 午後7時から9時	
場所	東大和市桜が丘市民センター 一集会室	東大和市桜が丘市民センター 一集会室	東大和市桜が丘市民センター 一集会室	小平・村山・大和衛生組合会 議室	
参加者数	58名(報道機関1名を含む)	83名	66名	10名	
主催者	小平市	副市長(本部長)・環境部長・ ごみ減量対策課長	副市長(本部長)・環境部長・ ごみ減量対策課長	環境部長・ごみ減量対策課長 補佐	環境部長・ごみ減量対策課 長補佐
	東大和市	副市長(副本部長)・環境部 長・ごみ対策課長	副市長(副本部長)・環境部 長・ごみ対策課長	環境部長・環境部副参事	環境部長・ごみ対策課長
	武蔵村山市	副市長(副本部長)・生活環 境部長・環境課長	副市長(副本部長)・生活環 境部長・環境課長	環境課長	環境課長
	小平・村山・ 大和衛生組 合	助役(本部長)・事務局長・計 画課長・計画課長補佐・計画 課主査	助役(本部長)・事務局長・計 画課長・計画課長補佐・計画 課主査	事務局長・計画課長・計画課 長補佐・計画課主査	事務局長・計画課長・計画課 長補佐・計画課主査
質問	24件	25件	27件	17件	
意見・要望	16件	16件	20件	10件	
資料要求	2件	6件	0件	0件	

※小平市副市長と小平・村山・大和衛生組合の助役は同一。本部長は3市共同資源化推進本部本部長。副本部長は推進本部副本部長。

## 2 質問及び回答(要旨)

## (1) 施設の必要性(計21件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①必要性	6	①3市でしなくては(2品目の資源化を)いけないのか。 ②各市が行うことで住民が納得していた。現行(3市単独)でいいのでは。 ③施設建設の合理的理由は何か。 ④住民の理解が得られなかった場合は。 ⑤この工場の処理能力自体が不明だが。 ⑥(プラスチックを)焼却は怒られ、焼却せずつぶすほうは説明会で反対を出しているが、民意に反しないか。	①意見を伺い把握して総合的に判断する。 ②(ごみ処理)機能を分散して行っていく。(リサイクル)全体から見て基幹2品目は、一番量が多い。 ③中長期的に行政が責任をもって行うことが必要と判断した。 ④説明会の意見を踏まえ、推進本部で判断する。 ⑤経過と確認事項の説明会であり、現段階では具体化していない。 ⑥拡大生産者責任にむけ必要と判断した施設である。
②公設理由	4	①(民間委託では)安定しない意味は。 ②行政側の究極の目的を明らかにしてほしい。 ③建てなければいけないのか。建てられれば建てるのか。 ④原則公設とする理由、メリットとデメリットは。	①業者都合で処理できないことも想定される。 ②33年にごみ焼却施設の更新が状況がある。 ③施設は必要な施設として建てる。 ④行政が責任を持って処理することが必要である。
③処理方法	3	①(2品目施設の)結論を導いた過程、他の対応策と検討は。 ②処理方法も含め代替案が必要。 ③ごみの問題はサーマルリサイクル等技術的に変化しているが、廃プラ施設が必要な理由は。	①3市の課題であるプラスチックとペットボトルの処理が必要である。 ②現時点では(代替案は)ない。 ③4団体で拡大生産者責任につながる容器包装指定法人ルートによる資源化を行う判断をした。
④コスト	6	①現状の処理コスト(2品目)はどの位か。 ②ランニングコストはいくらか。 ③20億円は3市で負担するのか。 ④新たな費用が発生する施設であれば余計な機能はなくてよいが。 ⑤6品目から2品目への変更は経費がかかるのでは。 ⑥年間の維持管理費はどのくらいか。	①コスト比較は行っていない。 ②ー ③3市で負担する。 ④具体化する段階で意見があれば対応したい。 ⑤環境影響が懸念される施設であり、行政が中長期的に行う必要があるため2品目とした。 ⑥機能等を定めていないので想定していない。
⑤機能内容	2	①(2品目施設に)びん・缶1品目でも加えられないか。 ②こちら(中島町)で焼却であれば、その他のものは東大和市で施設を建設し行ってほしい。	①拡大生産者責任の一般化をビジョンとし、検討した結果、2品目の施設とした。 ②ごみの運搬量の減少ということで2品目を1箇所で行う内容である。

## (2) 施設の立地(計16件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①選定理由	8	①想定地の理由説明をしてほしい。複数案から候補にするのが普通の方法では。 ②市民懇談会の意見も尊重せず、住民意見も無視し、建設となった理由は。 ③ここ(想定地)に建てる理由が疑問である。 ④(周辺環境が変化しているにもかかわらず)ここ(想定地)に設定している理由は。 ⑤東大和市に作る理由は。 ⑥リサイクル施設ができることは歓迎するが、素晴らしい住環境に作らなければならない理由は。 ⑦⑧(想定地、施設を建設する場所が)3市の中で、東大和市の理由は。	①資料の説明内容のとおりである。 ②意見がある中、(ごみ処理事業の)将来像を描き、拡大生産者責任の一般化につながる容り法のルートを選択した。 ③プラスチックの処理を効率的、安定的に自区内処理をする目的があり組合に近く収集・運搬効率が良く現実性の高い用地、工業地域であるとして選定した。 ④4団体が一致した内容である。 ⑤4団体が一致した内容である。 ⑥4団体が一致した内容である。 ⑦⑧現状リサイクル施設の設置、限られた土地の有効利用が図れる、新たな土地を確保する必要がない、新たな財政負担を伴わない、等が理由。

②選定経過	4	①(事前に)何も説明がなく、あの場所(想定地)につくる理由は。(事後説明)を行っている市町村は。 ②想定地選定理由の検討経緯の知り方は(後日可)。 ③どのような権限の方が、どのようなデータに基づき決定(想定地)したのか。 ④桜が丘が(廃プラ施設建設の)候補地となった時期。	①ー ②先ほどの資料の説明の内容である。 ③4者が推進本部をつくり、そこで意思統一をしている。 ④確認は平成17年8月の理事者会である。
③その他	4	①(想定地を)売り(新たな)土地を求めればいいのか。 ②施設は必要だがあの場所にふさわしいものかを考えてほしい。 ③三角地点の真ん中に私たち(中島町)が入らないようにもって行ってほしい。 ④リサイクルの搬出車両に対し、想定地の道路幅はクリアされているか。	①(想定地の活用は)新たな財政負担を伴わない。 ②想定地はこの場所で進めている。 ③健康被害を及ぼすような濃度で排出しない。全国のダイオキシン類は平成9年度と比較し平成22年度時点で2%レベルの量になっている。 ④事業を進める際には検討する必要がある。

### (3)施設の環境影響(計11件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①健康被害	3	①本当に(健康に対して)心配、懸念されるものは排出されないか。 ②活性炭を通せば大丈夫だと断言できるのか。 ③健康被害の想定は。データが公表できるものか。	①最先端技術を使い公害を排出しない施設としたい。 ②VOC対策は万全が期せると考える。 ③ごみの処理は自区内処理が原則、ほぼ全域が市街地化の3市地域では、必要な施設をその区域内(市街地)につくる必要がある。
②環境影響	8	①環境負荷は現在(処理施設)との比較での良好の程度を教えてください。(後日でも良い。) ②建設施設の環境負荷低減の目標の程度は。どの程度の変更か。住民が知る方法は。 ③予防原則に則り、未知のリスクの多いものは実施すべきでない。(建設すべきではない。) ④財政と健康(環境対策)を含めた代替案を公開してほしい。 ⑤(周辺環境への)影響の程度や影響なしというものが欲しい。 ⑥環境被害があると思うが想定値は公表されるのか。 ⑦(環境影響調査の結果)工場の影響度が全部出て、公表時点で反対できるのか。 ⑧立川市若葉町の施設、中島町の施設、東大和市のリサイクル施設により三角形になるが風向きにより空気の入れ変わり方は。	①資料の説明の内容である。 ②(施設の)青写真を作る前の段階で、(4団体一致して)住民説明を行っている。ある程度規模、機能が決まらなると出せない。 ③臭気とVOC対策は環境への影響はないと考える。焼却施設からのダイオキシン類の影響もないと考える。 ④代替案はない。 ⑤経過と確認事項の説明会であり、現段階では具体化していないが、対応は十分可能と考える。 ⑥公表し説明する。 ⑦環境影響調査、施設の基本計画、実施計画の各段階で示す予定である。 ⑧健康被害を及ぼすような濃度で排出しない。全国のダイオキシン類は平成9年度と比較し平成22年度時点で2%レベルの量になっている。

### (4)事業の進め方(計35件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①説明会	13	①説明会の趣旨、目的は何か。 ②地域住民の理解を得るために継続して(説明会)開催されるのか。 ③理事者は理解しているのか。 ④説明会の責任者は誰か。 ⑤(開催期間が)3月までというのは短すぎる。時間をかけて説明してほしい。 ⑥住民の賛同を得られることもなく価値のない案を説明しなければならないのか、(副市長は)市長に説明できなかったのか。 ⑦(想定地の地図に)マンションがあることを書いていないのは意図的か。 ⑧(今回の)説明会で出た意見は尊重されるのか。 ⑨この説明会の効果はどのように判断されるのか。 ⑩市民懇談会の反対意見があり、周辺住民からの陳情も受けたが、それでも進めている事業に反対の意見を出して通るのか。 ⑪住民説明会は一体何のためにやっているのか。 ⑫資源化事業の説明といわれても、施設の想像がつかないので来ない人も多いが。 ⑬説明会が開始された時期は。	①これまでの経過説明、内容の変更点を含め、4団体で確認した内容の説明を行うもの。 ②一定の時期を見て判断する。3月末を目途としている。 ③理解、了解している。 ④推進本部長である。 ⑤組合の施設も古く、将来市民が排出するごみ処理に支障をきたす恐れがある。 ⑥(東大和)将来的にごみが安定的に処理できる方策として提案した。(武蔵村山)民間委託で行っており不安定な状況、共同処理がベターとの認識。(小平)市の中で(リサイクル)に責任をもってやっている。ほかは、2市の考え方もまったく同じ。(組合)中島町(の施設)が、平成33年以降の稼働が現実的に無理だという状況で、危機感を持って検討、調整している。 ⑦既往の地図を利用したもので意図的ではない。周りに宅地があることを説明する。 ⑧意見は取りまとめ推進本部に報告する。 ⑨意見をいただいたうえで判断(推進本部)でする。 ⑩4団体で拡大生産者責任につながる容器包装指定法人ルートによる資源化をする判断をした。 ⑪平成25年1月に確認した内容をこれまでの経過と合わせて情報提供する説明会である。 ⑫設計前の説明であり、分かりにくい説明になっている。 ⑬2月14日からである。
②判断基準	9	①(住民を)納得させたと判断する基準は。 ②推進本部の判断基準は何か。 ③近隣住民の理解を得た場合に建設することでよいか。 ④⑤住民の意見を無視して判断した、意見を踏み倒しますと発表をするのか。 ⑥何をもち(住民の理解が)得られたなど変わるのか。 ⑦何パーセントの理解が得られ、将来理解を得ようとしている目標値は何パーセントか。 ⑧その(住民の理解が得られたと)判断時期は。 ⑨(説明会の結果を)誰がどのように判断するのか。	①全体をよく把握し、総合的に判断する。 ②総合的な判断をして決めざるをえない。 ③おっしゃるとおりである。 ④⑤現状では、意見を伺うことに尽きる。 ⑥推進本部で一定の判断をする。 ⑦何パーセントとは考えていないが意見の中で判断する。 ⑧3月末で説明会を終え、4月 ⑨推進本部で一定の判断をする。

③進め方	4	①住民の理解がされる見込みの上に予定を立てているのか。 ②近隣住民の理解がなければ進まないということか。 ③図面等が作成された場合、公表されるタイミングはどのくらい(の期間、時期)と想定されるのか。 ④(基本構想等が策定され)具体的な話がまた出たときに、またお話(説明会)があるということ認識してよいか。	①(住民の理解が得られてとの判断の後)具体的には(仮称)基本構想の作成に入りたい。 ②お見込みのとおりである。 ③年度内には(仮称)基本構想を作成したい。作成段階では次の説明会を行う。 ④そのとおりである。
④東大和市	5	①(東大和市)市議会の決定等無視してやるのか。 ②東大和市議会の決議を無視し施設建設を庁議決定した理由は。 ③東大和市は住民の賛成が得られると思って(想定地を)提案したのか。 ④(6品目施設は)東大和市議会の反対決議があったが2品目施設は賛成されたのか。 ⑤東大和市議会で2品目施設でオーケーとの決議はされたか。	①ー ②基本的には住民の理解を得て進めてほしい(2市に)ということで(2品目施設の)案を提案した。 ③不燃・粗大ごみ処理施設も一緒に検討する中で東大和市としてまとめて提案したもの。 ④10年20年先を考えると組合を維持する必要があるとすることで2品目施設を提案し4団体で確認された経過である。 ⑤市議会には説明はしたが意見集約はしていない。
⑤その他	4	①地域住民の範囲はどの地区を対象としているか。 ②反対の意見が確実に多い。建てるのが決まっているとしか聞かえない。方針を明確にしてもらいたい。 ③10年たっても進まないこの事業は急務ではないのでは。 ④4者間で確認したことが決定ならば進めるという書面はあるのか。	①地域住民の方以外に、3市市民の方に説明する。今回は、おおむね500mぐらいの範囲、この範囲(地域住民)には説明している。 ②総合的に判断をして決める。 ③組合施設の更新に向けた舞台の手続きに入れない状況が、喫緊の課題と考えている。 ④4団体で(事業の)説明していくことが確認されている。

(5)その他(計10件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①東大和市	5	①東大和市のリサイクル施設の取り扱い品目は。 ②(東大和市暫定リサイクル施設は)小平市、武蔵村山市の資源も取り扱っているか。 ③(東大和の)4品目はどのように処理するのか。 ④暫定リサイクル施設ができた時期は。 ⑤(東大和の)びんの施設の場所は別に作られるのか。	①缶、瓶、ペットボトル、剪定枝のチップ化、紙パック、食品用の白色トレイである。 ②入っていない。東大和市のみの資源処理を行っている。 ③委託により実施していく、他の方策を考える。 ④平成6年10月である。 ⑤東大和市として他の場所を探していく形になる。
②その他	5	①施設ができなかった場合、小平市は、東大和のごみはごみ焼却施設に受け入れないのか。 ②杉並中継所は何で廃止になったのか。 ③3市の中でこういう分担(迷惑施設)でやっていますというのを黒板に示して欲しい。 ④びん及び缶はどのように処理されているのか。 ⑤今後衛生組合で連絡協議会の東大和市民の枠を作る予定はないか。	①安定した処理をするためには公設の施設をどこかにつくる必要があると考える。 ②23区ではサーマル、資源化などの減量化対策が図られ、杉並と同様の中継所10箇所全体を調整した中で廃止になったと認識している。 ③東大和のプラスチックは武蔵村山市の会社で処理されている。し尿処理施設は武蔵村山市にあり3市のほかに武蔵野市及び小金井市のし尿を合わせて処理している。 ④(武蔵村山)それぞれ業者に委託料を払って処理している。(小平)小平市リサイクルセンター処理している。 ⑤組合で施設整備に着手することとなった場合は、一定の範囲を設定して、連絡調整を図りたいと考えている。

### 3 意見・要望

#### (1) 施設の必要性(計12件)

分類	意見・要望
①必要性 (7件)	今のまま(3市単独で資源化)でよい。
	人口が減って、民間でもそういう流れ(自主回収)が加速する。民業圧迫。将来の技術発展を見込んで、(2品目施設の建設は)様子を見るべき。
	それぞれ各市がやり方を考えればよい。
	メリットを考えれば今の案だっていうことを示さないと、だれも納得しない。
	ごみを減らすという努力を最大限やってから何をやるかが必要である。
	無理して法律(容リ法)にのるのではなく、問題の多い法律の改正に向けて3市でも交渉することが大事である。
	どうゆう方々がどのような形で、出た意見に対して、望まれている施設なのか、つくることが望ましいのか、など根本的なところまで取り上げ、活かされるのか非常に疑問である。
②処理方法 (2件)	サーマルリサイクルをしているところも多い。どうしてもここでやらなければならないということはない。
	(プラスチックを)有効にもやせる焼却炉につくり変え、燃やすことが一番いい。
③コスト (3件)	(現状でリサイクルできているのに)膨大な税金を投じて、箱物を作る必要はない。
	民間委託を考えるべき。
	お金をかけないで、住民と一緒に考えていく。広い視野で拡大生産者責任を考えてもらいたい。

#### (2) 施設の立地(計16件)

分類	意見・要望
①選定理由 (14件)	白紙撤回して、最初から想定地を選び直すところからやるのが一番正しい。
	白紙撤回を考えて進めてもらいたい。
	ここ10年で、(桜が丘は)一番人口が集中している地域となった。住宅購入者の資産価値(の低下)、(不安は)健康被害だけではない。
	想定地の環境が変わってきたので、もう一度考え直すべき。
	(施設を建設する)場所はどこへ持っていっても同じだ。
	今のリサイクル(想定地への施設建設)は反対。
	住宅や高齢者施設にこれだけ近接している例(想定地)はないのではないかと疑問を感じる。
	東大和に作るとしても他に候補地はある。
	なぜあそこ(桜が丘)なのかという根本的な答えがない。
	計画を白紙に戻して、用地選定から新たに考え直したほうがいい。
	連絡協議会の地域(400メートル先)に、今までに入ってこなかった(もっと遠い場所で処理していた)ごみ(プラスチック)が入ってくる。
	場所的に中島町は(立川市清掃工場との)三角地帯になるからやめて欲しい。
	東大和市長にぜひ違う場所を選ぶようにいってください。
	桜が丘の場所は、マンションに囲まれている、他の場所と一緒に考えるのは危険である。
②その他 (2件)	周辺の人々の2,000人の中で賛成、反対が何人いるかで判断してほしい。
	私は進める(施設建設)ことには、反対する理由はない。

#### (3) 施設の影響(計11件)

分類	意見・要望
①健康被害 (6件)	健康被害については、(市民と)十分に話し合ってもらいたい。
	(近くに給食施設の建設計画があり)給食が汚染されるのではないかと心配である。
	自分の健康被害があれば絶対反対です。
	私は絶対反対です。赤ん坊がこれから生きていく。公園等で遊べないなんて絶対許せない。
	全員健康被害がまったくでないのであれば、いいのではないかと思う。
②環境影響 (5件)	健康被害を第一に示し説明会を行なうのが主旨であり、示さないで賛同するわけではない。絶対に反対です。
	住民の密集しているところで、影響が出るか予測不可能である。
	環境の変化があり、給食施設の近傍につくるということ、どう決定したのか説明されても理解できない。
	住環境が変わっている白紙撤回が一番いい。
	なぜ2品目に絞った後も(VOC被害のある)プラスチックが入っているのか理解できない。
(焼却場の近傍なので)夜起きると臭い。焼却炉からのコールタールが飛んでくる。加えてまた公害が来る(廃プラ施設)ので絶対反対です。	

#### (4) 事業の進め方(計13件)

分類	意見・要望
①説明会 (2件)	(図面などが無い)とどうい建物を考えているのか分からない。
	3月までに、1ヶ月で結果を出すことは認めません。
②進め方 (11件)	市民懇談会報告書(に示された意見に)反して、建設するのはおかしい。
	1つの案では検討の余地もない。
	説明会ではなく説得の場だな。
	白紙撤回し、代替案を市民に募るべき。
	人口が増えた中で代替案すら考えないというのは無理がある。
	(プラスチックの処理について)アンケート調査をしたらどうか。
	市民懇談会委員としていろいろと意見を述べさせていただいた。それに対して具体的答えもないまま、ここまで説明が進んでいることに疑問を感じる。
	我々住民には何も説明されないまま、想定地が決定されたことに対して疑問を感じる。
	住民の間で合意形成をするという、ちゃんとした手続き、丁寧な手続きを踏むが必要である。
	八王子市の例をケーススタディのひとつとして、ちゃんとした合意形成をしていただきたい。
	説明会の結論を持って次のステップに進むということは、あまりに拙速で、理事会(自治会)に持ち帰っても多分反対になると思う。

(5)その他(計10件)

分類	意見・要望
①東大和市(4件)	東大和市がどうするのかということが最大の問題、市民としてどう対処していくのかをきっちりと考えたい。
	東大和市がどうするかを考えないで、小平や武蔵村山のあり方を批判する資格はない。
	東大和市は、リサイクルをしっかりやっていくということが賢明な方策である。
	東大和市のやられている環境調査は、信用できない。
②その他(6件)	私は、有限なリサイクル品目をごみとは思っていない。
	資源化品目が一致していないのは、行政の怠慢である。
	賛成、反対の結果を挙手により取りたい。
	建設費は33億円と20億円、その差は13億円、この資金は現状のびんと缶の施設の騒音などの環境対策に使ってもらいたい。
	(連絡協議会の東大和市民枠を)前向きに検討したほうが良い。
煙突(焼却施設)の更新のときには、(連絡協議会に東大和市民として参加して)最初から同じ話を聞かせてほしい。	

資料1 質問分類表(地域住民説明会)

資料2 意見・要望分類表(地域住民説明会)

資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(地域住民説明会)

資料4 資料要求及び対応(地域住民説明会)

## 資料1 質問分類表(地域住民説明会)

### 1 施設の必要性(計21件)

分類	回-No.	質問	当日の回答
①必要性 (6件)	1-14	何で、3市でしなくては(2品目の資源化を)いけないのか。	意見を伺い、全体をよく把握して、総合的に判断する。
	1-17	各市で行なうことで住民が納得していた。今までのまま(3市単独)でいいのではないのか。	(ごみ処理)機能を分散して行っていく。(リサイクル)全体から見て基幹2品目は、一番量が多い。
	2-5	(3市実情にあった処理が合理的)施設建設の合理的理由は何か。	中長期的にしっかりやっていく、行政が責任をもってやっていく必要があるという判断。
	3-2	住民の理解が得られなかった場合どうするのか。	説明会の意見を踏まえて、推進本部で判断する。
	3-10	この工場の処理能力自体がどういふものなのかまったく分からない。	経過と確認事項の説明会であり、現段階では具体化していないが、対応は十分可能であると考えている。
	3-22	(プラスチックを)燃やすとおこられて、燃やさないでつぶすほうは説明会で反対を出している。民意に反しないか。	拡大生産者責任にむけて、4団体が必要と判断した施設である。
②公設理由 (4件)	1-24	(民間委託では)安定しないというのはどういう意味か。	業者都合により、急に処理ができなくなることも想定される。
	2-13	行政側の究極の目的を明かにしてもらいたい。	33年にごみ焼却施設の更新をしなければならない状況がある。
	3-1	建てなければいけないのか。建てられれば建てるのか。	施設は必要な施設として建てる。
	3-26	原則公設とする理由、メリットとデメリットは。	行政がしっかり責任を持って処理していくことが必要である。
③処理方法 (3件)	1-5	(2品目施設)について、結論を導いた過程、他に対応策はなかったのか、どういう検討をしたのか。	3市の中で一番困っているプラスチックとペットボトルの処理を最低減やっつけていかなければならない。
	2-22	健康も財政も心配なので、処理方法も含めて代替案が必要である。	現時点では(代替案は)ない。想定地として確認されている。
	3-21	ごみの問題はサーマルリサイクル等技術的に変わってきている。何で、廃プラ施設をつくらなければならないのか。	4団体において、拡大生産者責任につながる容器包装指定法人ルートによる資源化をして行こうという判断をした。
④コスト (6件)	1-8	現状の処理コスト(2品目)がどのくらいかかっているのか。	詳細なコスト比較は行っていない。
	2-19	ランニングコストはいくらかかるか。	—
	2-23	20億円は、東大和市だけではなく3市で負担するのか。	3市で負担することになると思う。
	3-25	学習プラザ(プラザ機能)など、新たな費用が必要であれば余計な機能はなくてよい。	具体化する段階でそのような意見があれば、住民の意見を聞きながらそのようにしていきたい。
	4-1	6品目から2品目への変更は、変に経費がかかるのではないのか。	環境影響が懸念されている施設であり、行政が中長期的にしっかりやっつけていく必要があると考え、2品目とした。
	4-11	年間の維持管理費について、大体どのくらいか。	機能や運営方法も定めていないことから、維持管理費の想定はしていない。
⑤機能内容 (2件)	4-6	びんか缶かもう一品目だけでも加えて(2品目施設に)いただけないか。	拡大生産者責任の一般化をビジョンとし、いろいろなものを検討した結果、2品目の施設が浮かび上がったもの。
	4-7	こちら(中島町)が焼却するのであれば、その他のものは全部東大和市で、建物をつくって(やってもらいたい)。	34万人のごみを処理する場所に運ばれる量を、いかに減らすかということで、2品目については1箇所をやっつけていこうという内容となっている。

### 2 施設の立地(計16件)

分類	回-No.	質問	当日の回答
①選定理由 (8件)	1-19	なぜこの想定地なのか説明してほしい。複数の案から候補にするのが普通のやり方だ。	先ほどの資料の説明の内容である。
	2-1	市民懇談会の意見も尊重せず、住民意見も無視し、建設となったのはなぜか。	様々なご意見がある中、(ごみ処理事業の)将来像を描き、拡大生産者責任の一般化につながる容り法のルートを選択した。
	2-9	なぜ、ここ(想定地)に建てるのが疑問である。	プラスチックの処理を効率的、安定的に自区内処理をするという目的があり、組合に近く、収集・運搬効率が良く、現実性の高い用地、工業地域である、として選定。
	2-11	(周辺環境が変化しているにもかかわらず)なんで、またここ(想定地)に設定しているのか。	皆様にはご理解いただけない部分があると思うが、4団体が一致した内容である。
	2-12	なぜ東大和市に作る事となったのか。	皆様にはご理解いただけない部分があると思うが、4団体が一致した内容である。
	2-14	リサイクル施設ができるということは歓迎するが、非常にすばらしい住環境になぜ作らなくてはいけないのか。	皆様にはご理解いただけない部分があると思うが、4団体が一致した内容である。
	3-16	(想定地が)3市の中で、なんで東大和なのか。	現状でリサイクル施設が設置されている。限られた土地の有効利用が図れる。新たな土地を確保する必要がない。新たな財政負担を伴わない。などが理由。
	3-17	何で(施設を建設する場所が)東大和なのか。	現状でリサイクル施設が設置されている。限られた土地の有効利用が図れる。新たな土地を確保する必要がない。新たな財政負担を伴わない。などが理由。
②選定経過 (4件)	1-15	(事前に)何も説明がなく、何で、あの場所(想定地)に作るのか。こういうこと(事後説明)をやっている市町村はあるか。	—
	1-21	想定地の選定理由について、検討経緯をどのように知ることができるのか。(後日でも良い。)	先ほどの資料の説明の内容である。
	2-10	どのような権限の方が、どのようなデータに基づき決定(想定地)したのか。	4者が推進本部をつくり、そこで意思統一をしている。
	3-24	桜が丘はいつから(廃プラ施設建設の)候補になったのか。	はっきりと確認されたのは、平成17年8月の理事会である。
③その他 (4件)	2-8	(想定地を)売って、(新たな)土地を求めればよい。	(想定地の活用は)新たな財政負担を伴わない。
	2-21	施設は必要だが、あの場所にふさわしいものかということを考えてほしい。	答えられるものを持っていない。想定地についてはこの場所で進めている。
	4-3	三角地点の真ん中に私たち(中島町)が入らないようにもってほしい。	健康被害を及ぼすような濃度で流れていくことはないと考えている。全国的にダイオキシン類は、平成9年度と比較して平成22年度時点で2%レベルの量になっている。
	4-15	リサイクルのために運び出すときの車両に対して、想定地の道路幅はクリアされているか。	今の形態では難しいので、事業を進めるとなった暁には検討する必要がある。

資料1 質問分類表(地域住民説明会)

3 施設の環境影響(計11件)

分類	回-No.	質問	当日の回答
①健康被害(3件)	1-10	本当に(健康に対して)心配される懸念されるものが出ないのか。	最先端技術を使って、公害を出さない施設でやっていきたい。
	2-25	活性炭をとおせば本当に大丈夫であるといえるのか。	VOC対策については万全が期せると考えている。
	3-9	実際の健康被害をどのように想定しているのか、データが公表できるものであるかどうか。	ごみの処理は自区内処理が原則、ほぼ全域が市街地化されている3市地域では、必要な施設であればその区域内(市街地)につくらざるを得ない。
②環境影響(8件)	1-20	環境負荷も、現在(処理している施設との)との比較の中でどのくらい良くなるのか教えてもらいたい。(後日でも良い。)	先ほどの資料の説明の内容である。
	1-22	建設する施設がどういう環境負荷低減の目標を持っているのか。どのくらい変わるのか。我々はどうのように知ることができるのか。	(施設の)青写真を作る前の段階で、(4団体一致して)住民説明を行なっている。ある程度規模、機能が決まっていなくて出せる話ではない。
	2-6	予防原則にのっとって、未知のリスクの多いものは実施すべきでない。(建設すべきではない。)	臭気とVOC対策は、環境への影響はないと考えている。また、焼却施設からのダイオキシン類の影響もないと考えている。
	2-20	財政と健康(環境対策)を含めた代替案を公開してほしい。	今のところ代替案はない。
	3-11	(周辺環境への)影響がこのくらい出ます。でも、あなたには影響ありません。というものが欲しい。	経過と確認事項の説明会であり、現段階では具体化していないが、対応は十分可能であると考えている。
	3-13	自分が気にしている環境被害は絶対出ると思う。想定する値は公表されるのか。	公表し説明する。
	3-14	(環境影響調査の結果)工場の影響度が全部出て、公表されたときに、私たちは反対できるのか。	環境影響調査、施設の基本計画、実施計画の各段階でお示していく。
4-2	立川市若葉町の施設、中島町の施設、東大和市のリサイクル施設によって、ちょうど三角形になる。風向きによってどう空気が入れかわるのか。	健康被害を及ぼすような濃度で流れていくことはないと考えている。全国的にダイオキシン類は、平成9年度と比較して平成22年度時点で2%レベルの量になっている。	

4 事業の進め方(計35件)

分類	回-No.	質問	当日の回答
①説明会(13件)	1-1	説明会の趣旨、目的は何か。	これまでの経過説明と、内容が変更になりましたのでその変更を含めて、4団体で確認した内容の説明を行なうもの
	1-2	地域住民の理解を得るために継続して、(説明会)開催されるのか。	一定の時期を見て判断する。3月末を目途としている。
	1-3	理事者は理解しているのか。	理解、了解している。
	1-4	説明会の責任者は誰か。	推進本部長である。
	1-11	(開催期間が)3月までというのは短すぎる。もっと時間をかけて説明してほしい。	組合の施設も古くなっており、近い将来、市民が今出しているごみの処理に支障をきたす恐れがある。
	1-18	住民の賛同を得られることもなく価値のない案を説明しなければならぬのか、(副市長は)市長に説明できなかったのか。	東大和:将来的にごみが安定的に処理できる方策として提案した。武蔵村山:民間委託で行なっており不安定な状況、共同処理がベターとの認識。小平:市の中で(リサイクルに)責任をもってやっている。ほかは、2市の考え方とまったく同じ。 組合:中島町(の施設)が、平成33年以降の稼働が現実的に無理だという状況で、危機感を持って検討、調整している。
	1-23	(想定地の地図に)マンションがあるということが全然書いていないのは意図的か。	既往の地図を利用したもので、意図的ではない。周りには、宅地があるということは、説明していく。
	2-2	(今回の)説明会で出た意見は尊重されるのか。	いただいた意見は、取りまとめ推進本部に報告する。
	3-5	この説明会の効果はどのように判断されるのか。	ご意見をいただいたうえで判断(推進本部で)させていただく。
	3-19	市民懇談会の反対意見があった。周辺住民からの陳情も受けた。それでも進めている事業に反対の意見を出して通るのか。	4団体において、拡大生産者責任につながる容器包装指定法人ルートによる資源化をして行こうという判断をした。
	4-8	住民説明会は一体何のためにやっているのか。	平成25年1月に確認した内容を、いち早くこれまでの経過と合わせて情報提供させていただき説明会である。
	4-9	資源化事業の説明といわれても、どんな施設ができるのか想像もつなくて、ここに来なかった人もたくさんいる。	図面を引く前の段階の説明ですので、皆様にとって分かりづらい説明となっている面もある。
	4-17	説明会はいつから始まっているか。	2月14日からです。
②判断基準(9件)	1-13	(住民を)納得させたと判断する基準は。	全体をよく把握し、総合的に判断する。
	2-3	推進本部の判断基準は何か。	総合的な判断をして決めざるを得ない。
	2-15	近隣住民の理解を得た場合に建てるということでよいか。	おっしゃるとおり。
	2-17	住民の意見を無視して判断しましたという発表をするのか。	現状では、皆様の意見を一生懸命伺うことに尽きる。
	2-18	住民の意見を踏み倒しますことを、何かのタイミングで発表すると理解してよいか。	現状では、皆様の意見を一生懸命伺うことに尽きる。
	3-3	何をもちて(住民の理解が)得られたと変わるのか。	推進本部で一定の判断をする。
	3-4	現状、何パーセントの理解が得られていて、将来理解を得ようとしている目標値は何パーセントか。	何パーセントかは考えていない。いただいた意見の中で判断する。
③進め方(4件)	3-7	住民の理解がされるというような見込みの上に、予定を立てているのか。	(住民の理解が得られてとの判断の後)具体的には(仮称)基本構想の作成に入りたい。
	3-8	近隣住民の理解がなければ進まないということよいか。	お見込みのとおり。
	3-12	図面等が作成された場合、公表されるタイミングはどのくらい(の期間、時期)と想定されるのか。	年度内には(仮称)基本構想を作成したい。作成段階では次の説明会を行なう。
	3-15	(基本構想等が策定され)具体的な話がまた出たときに、またお話(説明会)があるということ認識してよいか。	そのとおり。
④東大和市(5件)	1-16	(東大和市)市議会の決定等無視してやるのか。	-
	2-4	東大和市議会の決議を無視し、施設建設を庁議決定したのはなぜか。	基本的には住民の理解をいただきながら進めていただきたい(2市に)ということで、(2品目施設の)案を提案した。
	3-27	東大和市は、住民の賛成が得られると思って(想定地を)提案したのか。	不燃・粗大ごみ処理施設も一緒に検討する中で、当市としてまとめて提案したもの。
	4-13	(6品目施設は)東大和市議会の反対決議があったが、2品目施設は賛成されたのか。	10年、20年先を考えると、組合を維持していく必要があるということで、2品目施設を提案し、4団体で確認されたという経過である。
	4-14	東大和市議会で、2品目施設でオーケーとの決議はされたか。	市議会には説明はしたが、意見集約はしていない。
⑤その他(4件)	1-12	地域住民の範囲はどの地区を対象としているか。	地域住民の方以外に、3市市民の方に説明する。今回は、おおむね500mぐらいの範囲、この範囲(地域住民)には手厚く説明している。
	2-16	反対の意見が確実に多い。建てるのが決まっているとしか聞かえない。方針を明確にしてもらいたい。	総合的に判断をして決めざるを得ない。
	3-18	10年たっても進まないこの事業は、急務じゃないのではないのか。	組合施設の更新に向けた舞台の手続きに入れない状況が、喫緊の課題と考えている。
	4-12	4者間で確認したことが決定ならば進めるという書面はあるのか。	4団体できちんと説明していこうということが確認されています。

資料1 質問分類表(地域住民説明会)

5 その他(計10件)

分類	回-No.	質問	当日の回答
①東大和市 (5件)	1- 6	東大和市のリサイクル施設は、どういふものを取り扱っているか。	缶、瓶、ペットボトル、剪定枝のチップ化、紙パック、食品用の白色トレイ。
	1- 7	(東大和市暫定リサイクル施設は))小平市、武蔵村山市の資源も取り扱っているか。	入っていない。東大和市のみの資源処理を行なっている。
	1- 9	(東大和の)4品目はどのように処理するのか。	現在のところ考えられるとすれば委託により実施していく、他の方策を考える。
	2- 7	暫定リサイクル施設ができたのはいつか。	平成6年10月です。
	4- 5	(東大和の)びんの施設の場所は、また別に作られるのか。	東大和はどこか他の場所を探していく形になる。
②その他 (5件)	2-24	施設ができなかった場合、小平市は、東大和市のごみはごみ焼却施設に受け入れられないのか。	安定した処理をするためには、公設の施設をどこかにつくる必要があると考えている。
	3-20	杉並中継所は何で廃止になったのか。	23区では、サーマル、資源化などの減量化対策が図られ、杉並と同様の中継所10箇所全体を調整した中で、廃止になったと認識している。
	3-23	3市の中でこうゆう分担(迷惑施設)でやっていますというのを黒板に示して欲しい。	東大和市のプラスチックについては、武蔵村山市の会社で処理されている。し尿処理施設は、武蔵村山市にあり、3市のほかに武蔵野市及び小金井市のし尿を合わせて処理している。
	4- 4	びん及び缶はどのように処理されているのか。	武蔵村山:それぞれ業者に委託料を払って処理している。小平:小平市リサイクルセンター処理している。
	4-16	今後衛生組合で連絡協議会の東大和市民の枠を作る予定はないか。	組合で施設整備に着手することとなった場合は、一定の範囲を設定して、連絡調整を図りたいと考えている。



資料2 意見・要望分類表(地域住民説明会)

分類	細分類	No.	意見・要望
1施設の必要性 (12件)	①必要性 (7件)	1- 3	今のまま(3市単独で資源化)でよい。
		1- 4	人口が減って、民間でもそういう流れ(自主回収)が加速する。民業圧迫。将来の技術発展を見込んで、(2品目施設の建設は)様子を見るべき。
		1-16	それぞれ各市がやり方を考えればよい。
		2-10	メリットで考えれば今の案だということを示さないと、だれも納得しない。
		3-15	ごみを減らすという努力を最大限やってから何をやるかが必要である。
		3-19	無理して法律(容リ法)にのるのではなく、問題の多い法律の改正に向けて3市でも交渉することが大事である。
		4- 1	どうゆう方々がどのような形で、出た意見に対して、望まれている施設なのか、つくることが望ましいのか、など根本的なところまで取り上げ、活かされるのか非常に疑問である。
	②処理方法 (2件)	1- 2	サーマルリサイクルをしているところも多い。どうしてもここでやらなければならないということはない。
		3-17	(プラスチックを)有効にもやせる焼却炉につくり変え、燃やすことが一番いい。
	③コスト (3件)	1-14	(現状でリサイクルできているのに)膨大な税金を投じて、箱物を作る必要はない。
		1-15	民間委託を考えるべき。
		3-14	お金をかけないで、住民と一緒に考えていく。広い視野で拡大生産者責任を考えてもらいたい。
2施設の立地 (16件)	①選定理由 (14件)	1- 5	白紙撤回して、最初から想定地を選び直すところからやるのが一番正しい。
		1- 9	白紙撤回を考えて進めてもらいたい。
		1-10	ここ10年で、(桜が丘は)一番人口が集中している地域となった。住宅購入者の資産価値(の低下)、(不安は)健康被害だけではない。
		1-12	想定地の環境が変わってきたので、もう一度考え直すべき。
		2- 4	(施設を建設する)場所はどこへ持っていても同じだ。
		2-11	今のリサイクル(想定地への施設建設)は反対。
		3- 3	住宅や高齢者施設にこれだけ近接している例(想定地)はないのではないかと疑問を感じる。
		3-18	東大和に作るとしても他に候補地はある。
		4- 2	なぜあそこ(桜が丘)なのかという根本的な答えがない。
		4- 3	計画を白紙に戻して、用地選定から新たに考え直したほうがいい。
		4- 4	連絡協議会の地域(400メートル先)に、今までに入ってこなかった(もっと遠い場所で処理していた)ごみ(プラスチック)が入ってくる。
	4- 5	場所的に中島町は(立川市清掃工場との)三角地帯になるからやめて欲しい。	
	4- 6	東大和市長にぜひ違う場所を選ぶようにいってください。	
	4- 7	桜が丘の場所は、マンションに囲まれている、他の場所と一緒に考えるのは危険である。	
②その他 (2件)	1- 8	周辺の人々の2,000人の中で賛成、反対が何人いるかで判断してほしい。	
	2- 5	私は進める(施設建設)ことには、反対する理由はない。	
3施設の環境影響 (11件)	①健康被害 (6件)	1-11	健康被害については、(市民と)十分に話し合ってもらいたい。
		2- 2	(近くに給食施設の建設計画があり)給食が汚染されるのではないかと心配である。
		3- 7	自分の健康被害があれば絶対反対です。
		3- 8	私は絶対反対です。赤ん坊がこれから生きていく。公園等で遊べないなんて絶対許せない。
		3- 9	全員健康被害がまったくでないのであれば、いいのではないかと思う。
		3-10	健康被害を第一に示し説明会を行なうのが趣旨であり、示さないで賛同するわけではない。絶対に反対です。
	②環境影響 (5件)	1- 1	住民の密集しているところで、影響が出るか予測不可能である。
		2- 6	環境の変化があり、給食施設の近傍につくるということを、どう決定したのか説明されても理解できない。
		2- 7	住環境が変わっている白紙撤回が一番いい。
		3-16	(焼却場の近傍なので)夜起きると臭い。焼却炉からのコールタールが飛んでくる。加えてまた公害が来る(灰プラ施設)ので絶対反対です。
3-20	なぜ2品目に絞った後も(VOC被害のある)プラスチックが入っているのか理解できない。		
4事業の進め方 (13件)	①説明会 (2件)	3- 5	(図面などがなく)どういう建物を考えているのか分からない。
		3- 6	3月までに、1ヶ月で結果を出すことは認めません。
	②進め方 (11件)	1-13	市民懇談会報告書(に示された意見に)反して、建設するのはおかしい。
		2- 8	1つの案では検討の余地もない。
		2- 9	説明会ではなく説得の場だな。
		2-12	白紙撤回し、代替案を市民に募るべき。
		2-14	人口が増えた中で代替案すら考えないというのは無理がある。
		2-16	(プラスチックの処理について)アンケート調査をしたらどうか。
		3- 1	市民懇談会委員としていろいろと意見を述べさせていただいた。それに対して具体的な答えもないまま、ここまで説明が進んでいることに疑問を感じる。
		3- 2	我々住民には何も説明されないまま、想定地が決定されたことに対して疑問を感じる。
		3-11	住民の間で合意形成をするという、ちゃんとした手続き、丁寧な手続きを踏むが必要である。
		3-12	八王子市の例をケーススタディのひとつとして、ちゃんとした合意形成をしていただきたい。
		3-13	説明会の結論を持って次のステップに進むということは、あまりに拙速で、理事会(自治会)に持ち帰っても多分反対になると思う。
5その他 (10件)	①東大和市 (4件)	1- 6	東大和市がどうするかということが最大の問題、市民としてどう対処していくのかをきっちりと考えたい。
		1- 7	東大和市がどうするかを考えないで、小平や武蔵村山のあり方を批判する資格はない。
		2- 1	東大和市は、リサイクルをしっかりやっていくということが賢明な方策である。
		3- 4	東大和市のやられている環境調査は、信用できない。
	②その他 (6件)	2- 2	私は、有限なリサイクル品目をごみとは思っていない。
		2-13	資源化品目が一致していないのは、行政の怠慢である。
		2-15	賛成、反対の結果を挙手により取りたい。
		4- 8	建設費は33億円と20億円、その差は13億円、この資金は現状のびんと缶の施設の騒音などの環境対策に使ってもらいたい。
		4- 9	(連絡協議会の東大和市民枠を)前向きに検討したほうが良い。
		4-10	煙突(焼却施設)の更新のときには、(連絡協議会に東大和市民として参加して)最初から同じ話を聞かせてほしい。

### 資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(地域住民説明会)

第1回 地域住民説明会〔平成25年2月14日(木)午後7時から 東大和市桜が丘市民センター集会室〕

#### (1) 質問・回答一覧表

No.	区分	質問	回答
1	進め方	説明会の趣旨、目的は何か。	これまでの経過説明と、内容が変更になりましたのでその変更を含めて、4団体で確認した内容の説明を行なうもの。
2	進め方	地域住民の理解を得るために継続して、(説明会)は開催されるのか。	一定の時期を見て判断する。3月末を目途としている。
3	進め方	理事者は理解しているのか。	理解、了解している。
4	進め方	説明会の責任者は誰か。	推進本部長である。
5	必要性	(2品目施設)について、結論を導いた過程、他に対応策はなかったのか、どういう検討をしたのか。	3市の中で一番困っているプラスチックとペットボトルの処理を最低減やっっていかなければならない。
6	その他	東大和市のリサイクル施設は、どういうものを取り扱っているか。	缶、瓶、ペットボトル、剪定枝のチップ化、紙パック、食品用の白色トレイ。
7	その他	(東大和市暫定リサイクル施設は)小平市、武蔵村山市の資源も取り扱っているか。	入っていない。東大和市のみの資源処理を行なっている。
8	必要性	現状の処理コスト(2品目)がどのぐらいかかっているのか。	詳細なコスト比較は行っていない。
9	その他	(東大和の)4品目はどのように処理するのか。	現在のところ考えられるとすれば委託により実施していく、他の方策を考える。
10	環境影響	本当に(健康に対して)心配される、懸念されるものが出ないのか。	最先端技術を使って、公害を出さない施設でやっていきたい。
11	進め方	(開催期間が)3月までというのは短すぎる。もっと時間をかけて説明してほしい。	組合の施設も古くなっており、近い将来、市民が今出しているごみの処理に支障をきたす恐れがある。
12	進め方	地域住民の範囲はどの地区を対象としているか。	地域住民の方以外に、3市市民の方に説明する。今回は、おおむね500mぐらいの範囲、この範囲(地域住民)には手厚く説明している。
13	進め方	(住民を)納得させたと判断する基準は。	全体をよく把握し、総合的に判断する。
14	必要性	何で、3市でしなくては(2品目の資源化を)いけないのか。	意見を伺い、全体をよく把握して、総合的に判断する。
15	立地	(事前に)何も説明がなく、何で、あの場所(想定地)に作るのか。こうゆうこと(事後説明)をやっている市町村はあるか。	—
16	進め方	(東大和市)市議会の決定等を無視してやるのか。	—
17	必要性	各市で行なうことで住民が納得していた。今までのまま(3市単独)でいいのではないか。	(ごみ処理)機能を分散して行なっていく。(リサイクル)全体から見て基幹2品目は、一番量が多い。
18	進め方	住民の賛同を得られることもなく価値のない案を説明しなければならないのか、(副市長は)市長に説明できなかったのか。	東大和:将来的にごみが安定的に処理できる方策として提案した。武蔵村山:民間委託で行なっており不安定な状況、共同処理がベターとの認識。小平:市の中で(リサイクルに)責任をもってやっている。ほかは、2市の考え方とまったく同じ。 組合:中島町(の施設)が、平成33年以降の稼働が現実的に無理だという状況で、危機感を持って検討、調整している。
19	立地	なぜこの想定地なのか説明してほしい。複数の案から候補にするのが普通のやり方だ。	先ほどの資料の説明の内容である。
20	環境影響	環境負荷も、現在(処理している施設との)との比較の中でどのくらい良くなるのか教えてもらいたい。(後日でも良い。)	先ほどの資料の説明の内容である。
21	立地	想定地の選定理由について、検討経緯をどのように知ることができるのか。(後日でも良い。)	先ほどの資料の説明の内容である。
22	環境影響	建設する施設がどういう環境負荷低減の目標を持っているのか。どのくらい変わるのか。我々はどうのように知ることができるのか。	(施設の)青写真を作る前の段階で、(4団体一致して)住民説明を行なっている。ある程度規模、機能が決まっていなくて出せる話ではない。
23	進め方	(想定地の地図に)マンションがあるということが全然書いていないのは意図的か。	既往の地図を利用したもので、意図的ではない。周りには、宅地があるということは、説明していく。
24	必要性	(民間委託では)安定しないというのはどういう意味か。	業者都合により、急に処理ができなくなることも想定される。

#### (2) 意見・要望一覧表

No.	区分	意見・要望
1	環境影響	住民の密集しているところで、影響が出るか予測不可能である。
2	必要性	サーマルリサイクルをしているところも多い。どうしてもここでやらなければならないということはない。
3	必要性	今のまま(3市単独で資源化)でよい。
4	必要性	人口が減って、民間でもそういう流れ(自主回収)が加速する。民業圧迫。将来の技術発展を見込んで、(2品目施設の建設は)様子を見るべき。
5	立地	白紙撤回して、最初から想定地を選び直すところからやるのが一番正しい。
6	その他	東大和市がどうするのかということが最大の問題、市民としてどう対処していくのかをきっちりと考えたい。
7	その他	東大和市がどうするかを考えないで、小平や武蔵村山のあり方を批判する資格はない。
8	立地	周辺の人2,000人の中で賛成、反対が何人いるかで判断してほしい。
9	立地	白紙撤回を考えて進めてもらいたい。
10	立地	ここ10年で、(桜が丘は)一番人口が集中している地域となった。住宅購入者の資産価値(の低下)、(不安は)健康被害だけではない。
11	環境影響	健康被害については、(市民と)十分に話し合ってもらいたい。
12	立地	想定地の環境が変わってきたので、もう一度考え直すべき。
13	進め方	市民懇談会報告書(に示された意見に)反して、建設するのはおかしい。
14	必要性	(現状でリサイクルできているのに)膨大な税金を投じて、箱物を作る必要はない。
15	必要性	民間委託を考えるべき。
16	必要性	それぞれ各市がやり方を考えればよい。

#### (3) 資料要求一覧表

No.	内容
1	想定地を選んだ理由、どういう経緯、どういう項目について、どういう候補地があって、そのメリット、デメリット、それを教えて欲しい。
2	施設整備による環境負荷に対する目標値を示して欲しい

## 資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(地域住民説明会)

第2回 地域住民説明会〔平成25年2月16日(土)午後7時から 東大和市桜が丘市民センター集会室〕

### (1) 質問・回答一覧表

No.	区分	質問	回答
1	立地	市民懇談会の意見も尊重せず、住民意見も無視し、建設となったのはなぜか。	様々なご意見がある中、(ごみ処理事業の)将来像を描き、拡大生産者責任の一般化につながる容り法のルートを選択した。
2	進め方	(今回の)説明会で出た意見は尊重されるのか。	いただいた意見は、取りまとめ推進本部に報告する。
3	進め方	推進本部の判断基準は何か。	総合的な判断をして決めざるをえない。
4	進め方	東大和市議会の決議を無視し、施設建設を庁議決定したのはなぜか。	基本的には住民の理解をいただきながら進めていただきたい(2市に)ということで、(2品目施設の)案を提案した。
5	必要性	(3市実情にあった処理が合理的)施設建設の合理的理由は何か。	中長期的にしっかりやっていく、行政が責任をもってやっていく必要があるという判断。
6	環境影響	予防原則にのっとって、未知のリスクの多いものは実施すべきでない。(建設すべきではない。)	臭気とVOC対策については、環境への影響はないと考えている。また、焼却施設からのダイオキシン類の影響もないと考えている。
7	その他	暫定リサイクル施設ができたのはいつか。	平成6年10月です。
8	立地	(想定地を)売って、(新たな)土地を求めればよい。	(想定地の活用は)新たな財政負担を伴わない。
9	立地	なぜ、ここ(想定地)に建てるのかが疑問である。	プラスチックの処理を効率的、安定的に自区内処理をするという目的があり、組合に近く、収集・運搬効率が良く、現実性の高い用地、工業地域である、として選定。
10	立地	どのような権限の方が、どのようなデータに基づき決定(想定地)したのか。	4者が推進本部をつくり、そこで意思統一をしている。
11	立地	(周辺環境が変化しているにもかかわらず)なんで、またここ(想定地)に設定しているのか。	皆様にはご理解いただけない部分があると思うが、4団体が一致した内容である。
12	立地	なぜ東大和市に作る事となったのか。	皆様にはご理解いただけない部分があると思うが、4団体が一致した内容である。
13	必要性	行政側の究極の目的を明かにしてもらいたい。	平成33にごみ焼却施設の更新をしなければならない状況がある。
14	立地	リサイクル施設ができるということは歓迎するが、非常にすばらしい住環境になぜ作らなくてはいけないのか。	皆様にはご理解いただけない部分があると思うが、4団体が一致した内容である。
15	進め方	近隣住民の理解を得た場合に建てるということでしょうか。	おっしゃるとおり。
16	進め方	反対の意見が確実に多い。建てる事が決まっているとしか聞こえない。方針を明確にしてもらいたい。	総合的に判断をして決めざるを得ない。
17	進め方	住民の意見を無視して判断しましたという発表をするのか。	現状では、皆様の意見を一生懸命伺うことに尽きる。
18	進め方	住民の意見を踏み倒しますことを、何かのタイミングで発表すると理解してよいか。	現状では、皆様の意見を一生懸命伺うことに尽きる。
19	必要性	ランニングコストはいくらかかるか。	
20	環境影響	財政と健康(環境対策)を含めた代替案を公開してほしい。	今のところ代替案はない。
21	立地	施設は必要だが、あの場所にふさわしいものかということを考えてほしい。	答えられるものを持っていない。想定地についてはこの場所で進めている。
22	必要性	健康も財政も心配なので、処理方法も含めて代替案が必要である。	現時点では(代替案は)ない。想定地として確認されている。
23	必要性	20億円は、東大和市だけではなく3市で負担するのか。	3市で負担することになると思う。
24	その他	施設ができなかった場合、小平市は、東大和市のごみはごみ焼却施設に受け入れられないのか。	安定した処理をするためには、公設の施設をどこかにつくる必要があると考えている。
25	環境影響	活性炭をとおせば本当に大丈夫であるといえるのか。	VOC対策については万全が期せると考えている。

### (2) 意見・要望一覧表

No.	区分	意見・要望
1	その他	東大和市は、リサイクルをしっかりやっていくということが賢明な方策である。
2	環境影響	(近くに給食施設の建設計画があり)給食が汚染されるのではないかと心配である。
3	その他	私は、有限なリサイクル品目をごみとは思っていない。
4	立地	(施設を建設する)場所はどこへ持っていても同じだ。
5	立地	私は進める(施設建設)ことには、反対する理由はない。
6	環境影響	環境の変化があり、給食施設の近傍につくるということ、どう決定したのか説明されても理解できない。
7	環境影響	住環境が変わっている白紙撤回が一番いい。
8	進め方	1つの案では検討の余地もない。
9	進め方	説明会ではなく説得の場だな。
10	必要性	メリットを考えれば今の案だということを示さないと、だれも納得しない。
11	立地	今のリサイクル(想定地)への施設建設は反対。
12	進め方	白紙撤回し、代替案を市民に募るべき。
13	その他	資源化品目が一致していないのは、行政の怠慢である。
14	進め方	人口が増えた中で代替案すら考えないというのは無理がある。
15	その他	賛成、反対の結果を挙手により取りたい。
16	進め方	(プラスチックの処理について)アンケート調査をしたらどうか。

### (3) 資料要求一覧表

No.	内容
1	ごみ処理の大きな計画から、事業がどうゆう位置づけで、想定地をどう判断したか、データを示して説明してほしい。
2	廃棄物減量への取組、リサイクルについて、具体的事例と数量的なことをお答えしてほしい。(今出なくても文書で公開してほしい)
3	3市の現状で、処理施設の住所、敷地面積、建築面積、建ぺい率、容積率を示し、6品目をどのように処理しているか、回収は週に何回か、年間回収費用はいくらか、契約形態はどうやっているか、を公開してほしい。
4	有害物の処理についても、公開してほしい。
5	2品目処理施設のインシヤルコスト20億の負担割合、ランニングコスト
6	800m域内の人口について、10年前(平成15年)と現在の差(状況)を、説明会の報告に書いてもらいたい。

## 資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(地域住民説明会)

第3回地域住民説明会〔平成25年2月17日(日)午後2時から 東大和市桜が丘市民センター集会室〕

### (1) 質問・回答一覧表

No.	区分	質問	回答
1	必要性	建てなければいけないのか。建てられれば建てるのか。	施設は必要な施設として建てる。
2	必要性	住民の理解が得られなかった場合どうするのか。	説明会の意見を踏まえて、推進本部で判断する。
3	進め方	何をもちて(住民の理解が)得られたなど変わるのか。	推進本部で一定の判断をする。
4	進め方	現状、何パーセントの理解が得られていて、将来理解を得ようとしている目標値は何パーセントか。	何パーセントかは考えていない。いただいた意見の中で判断する。
5	進め方	この説明会の効果はどのように判断されるのか。	ご意見をいただいたうえで判断(推進本部で)させていただきます。
6	進め方	その(住民の理解が得られたとの)判断は、いつ下されるのか。	3月末で説明会を終え、4月
7	進め方	住民の理解がされるというような見込みの上に、予定を立てているのか。	(住民の理解が得られたとの判断の後)具体的には(仮称)基本構想の作成に入りたい。
8	進め方	近隣住民の理解がなければ進まないということによいか。	お見込みのとおり。
9	環境影響	実際の健康被害をどのように想定しているのか、データが公表できるものであるかどうか。	ごみの処理は自区内処理が原則、ほぼ全域が市街地化されている3市地域では、必要な施設であればその区域内(市街地)につくらざるを得ない。
10	必要性	この工場の処理能力自体がどういうものなのかまったく分からない。	経過と確認事項の説明会であり、現段階では具体化していないが、対応は十分可能であると考えている。
11	環境影響	(周辺環境への)影響がこのくらい出ます。でも、あなたには影響ありません。というものが欲しい。	経過と確認事項の説明会であり、現段階では具体化していないが、対応は十分可能であると考えている。
12	進め方	図面等が作成された場合、公表されるタイミングはどのくらい(の期間、時期)と想定されるのか。	年度内には(仮称)基本構想を作成したい。作成段階では次の説明会を行なう。
13	環境影響	自分が気にしている環境被害は絶対出ると思う。想定する値は公表されるのか。	公表し説明する。
14	環境影響	(環境影響調査の結果)工場の影響度が全部出て、公表されたときに、私たちは反対できるのか。	環境影響調査、施設の基本計画、実施計画の各段階でお示していく。
15	進め方	(基本構想等が策定され)具体的な話がまた出たときに、またお話(説明会)があるということ認識してよいか。	そのとおり。
16	立地	(想定地が)3市の中で、なんで東大和なのか。	現状でリサイクル施設が設置されている。限られた土地の有効利用が図れる。新たな土地を確保する必要がない。新たな財政負担を伴わない。などが理由。
17	立地	何で(施設を建設する場所が)東大和なのか。	現状でリサイクル施設が設置されている。限られた土地の有効利用が図れる。新たな土地を確保する必要がない。新たな財政負担を伴わない。などが理由。
18	進め方	10年たっても進まないこの事業は、急務じゃないのではないのか。	組合施設の更新に向けた具体的手続きに入れない状況が、喫緊の課題と考えている。
19	進め方	市民懇談会の反対意見があった。周辺住民からの陳情も受けた。それでも進めている事業に反対の意見を出して通るのか。	4団体において、拡大生産者責任につながる容器包装指定法人ルートによる資源化をして行こうという判断をした。
20	その他	杉並中継所は何で廃止になったのか。	23区では、サーマル、資源化などの減量化対策が図られ、杉並と同様の中継所10箇所全体を調整した中で、廃止になったと認識している。
21	必要性	ごみの問題はサーマルリサイクル等技術的に変わってきている。何で、廃プラ施設をつくらなければならないのか。	4団体において、拡大生産者責任につながる容器包装指定法人ルートによる資源化をして行こうという判断をした。
22	必要性	(プラスチックを)燃やすとおこられて、燃やさないでつぶすほうは説明会で反対を出している。民意に反しないか。	拡大生産者責任にむけて、4団体が必要と判断した施設である。
23	その他	3市の中でこまゆ分担(迷惑施設)でやっていますというのを黒板に示して欲しい。	東大和市のプラスチックについては、武蔵村山市の会社で処理されている。し尿処理施設は、武蔵村山市にあり、3市のほかに武蔵野市及び小金井市のし尿を合わせて処理している。
24	立地	桜が丘はいつから(廃プラ施設建設の)候補になったのか。	はっきりと確認されたのは、平成17年8月の理事会である。
25	必要性	学習プラザ(プラザ機能)など、新たな費用が必要であれば余計な機能はなくてよい。	具体化する段階でそのような意見があれば、住民の意見を聞きながらそのようにしていきたい。
26	必要性	原則公設とする理由、メリットとデメリットは。	行政がしっかり責任を持って処理していくことが必要である。
27	進め方	東大和は、住民の賛成が得られると思って(想定地を)提案したのか。	不燃・粗大ごみ処理施設も一緒に検討する中で、本市としてまとめて提案したもの。

### (2) 意見・要望一覧表

No.	区分	意見・要望
1	進め方	市民懇談会委員としていろいろと意見を述べさせていただいた。それに対して具体的な答えもないまま、ここまで説明が進んでいることに疑問を感じる。
2	進め方	我々住民には何も説明されないまま、想定地が決定されたことに対して疑問を感じる。
3	立地	住宅や高齢者施設にこれだけ近接している例(想定地)はないのではないかと疑問を感じる。
4	その他	東大和市のやられている環境調査は、信用できない。
5	進め方	(図面などが無い)とどういった建物を考えているのか分からない。
6	進め方	3月までに、1ヶ月で結果を出すことは認めません。
7	環境影響	自分の健康被害があれば絶対反対です。
8	環境影響	私は絶対反対です。赤ん坊がこれから生きていく。公園等で遊べないなんて絶対許せない。
9	環境影響	全員健康被害がまったくでないのであれば、いいのではないかとと思う。
10	環境影響	健康被害を第一に示し説明会を行なうのが趣旨であり、示さないで賛同するわけではない。絶対に反対です。
11	進め方	住民の間で合意形成をするという、ちゃんとした手続き、丁寧な手続きを踏むが必要である。
12	進め方	八王子市の例をケーススタディのひとつとして、ちゃんとした合意形成をしていただきたい。
13	進め方	説明会の結論を持って次のステップに進むということは、あまりに拙速で、理事会(自治会)に持ち帰っても多分反対になると思う。
14	必要性	お金をかけないで、住民と一緒に考えていく。広い視野で拡大生産者責任を考えてもらいたい。
15	必要性	ごみを減らすという努力を最大限やってから何をやるかが必要である。
16	環境影響	(焼却場の近傍なので)夜起きると臭い。焼却炉からのコールタールが飛んでくる。加えてまた公害が来る(灰プラ施設)ので絶対反対です。
17	必要性	(プラスチックを)有効にもやせる焼却炉につくり変え、燃やすことが一番いい。
18	立地	東大和に作るとしても他に候補地はある。
19	必要性	無理して法律(容り法)にのるのではなく、問題の多い法律の改正に向けて3市でも交渉することが大事である。
20	環境影響	なぜ2品目に絞った後も(VOC被害のある)プラスチックが入っているのか理解できない。

### (3) 資料要求一覧表

該当なし。

## 資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(地域住民説明会)

第4回 地域住民説明会〔平成25年2月17日(日)午後7時から 小平・村山・大和衛生組合会議室〕

### (1) 質問・回答一覧表

No.	区分	質問事項	回答
1	必要性	6品目から2品目への変更は、変に経費がかかるのではないか。	環境影響が懸念されている施設であり、行政が中長期的にしっかりやっていく必要があると考え、2品目とした。
2	環境影響	立川市若葉町の施設、中島町の施設、東大和市のリサイクル施設によって、ちょうど三角形になる。風向きによってどう空気が入れかわるのか。	健康被害を及ぼすような濃度で流れていくことはないと考えている。全国的にダイオキシン類は、平成9年度と比較して平成22年度時点で2%レベルの量になっている。
3	立地	三角地点の真ん中に私たち(中島町)が入らないようにもっていてももらいたい。	同上
4	その他	びん及び缶はどのように処理されているのか。	武蔵村山:それぞれ業者に委託料を払って処理している。小平:小平市リサイクルセンター処理している。
5	その他	(東大和の)びんの施設の場所は、また別に作られるのか。	東大和はどこか他の場所を探していく形になる。
6	必要性	びんか缶かもう一品目だけでも加えて(2品目施設に)いただけないか。	拡大生産者責任の一般化をビジョンとし、いろいろなものを検討した結果、2品目の施設が浮かび上がったもの。
7	必要性	こちら(中島町)が焼却するのであれば、その他のものは全部東大和で、建物をつくって(やってもらいたい)。	34万人のごみを処理する場所に運ばれる量を、いかに減らすかということで、2品目については1箇所ですべてやっていこうという内容となっている。
8	進め方	住民説明会は一体何のためにやっているのか。	平成25年1月に確認した内容を、いち早くこれまでの経過と合わせて情報提供させていただく説明会である。
9	進め方	資源化事業の説明といわれても、どんな施設ができるのか想像もつかなくて、ここに来なかった人もたくさんいる。	図面を引く前の段階の説明ですので、皆様にとって分かりづらい説明となっている面もある。
10	進め方	(説明会の結果を)誰がどうやって判断するのか教えて欲しい。	最終的に推進本部で一定の判断をしていく。
11	必要性	年間の維持管理費について、大体どのくらいか。	機能や運営方法も定めていないことから、維持管理費の想定はしていない。
12	進め方	4者間で確認したことが決定ならば、進めるという書面はあるのか。	4団体できちんと説明していこうということが確認されています。
13	進め方	(6品目施設は)東大和市議会の反対決議があったが、2品目施設は賛成されたのか。	10年、20年先を考えると、組合を維持していく必要があるということで、2品目施設を提案し、4団体で確認されたという経過である。
14	進め方	東大和市議会で、2品目施設でオーケーとの決議はされたか。	市議会には説明はしたが、意見集約はしていない。
15	立地	リサイクルのために運び出すときの車両に対して、想定地の道路幅はクリアされているか。	今の形態では難しいので、事業を進めるとなった暁には検討する必要がある。
16	その他	今後衛生組合で連絡協議会の東大和市民の枠を作る予定はないか。	組合で施設整備に着手することとなった場合は、一定の範囲を設定して、連絡調整を図りたいと考えている。
17	進め方	説明会はいつから始まっているか。	2月14日からです。

### (2) 意見・要望一覧表

No.	区分	意見・要望
1	必要性	どうゆう方々がどのような形で、出た意見に対して、望まれている施設なのか、つくることが望ましいのか、など根本的なところまで取り上げ、活かされるのか非常に疑問である。
2	立地	なぜあそこ(桜が丘)なのかという根本的な答えがない。
3	立地	計画を白紙に戻して、用地選定から新たに考え直したほうがいい。
4	立地	連絡協議会の地域(400メートル先)に、今までに入ってこなかった(もっと遠い場所で処理していた)ごみ(プラスチック)が入ってくる。
5	立地	場所的に中島町は(立川市清掃工場との)三角地帯になるからやめて欲しい。
6	立地	東大和市長にぜひ違う場所を選ぶようにいってください。
7	立地	桜が丘の場所は、マンションに囲まれている、他の場所と一緒に考えるのは危険である。
8	その他	建設費は33億円と20億円、その差は13億円、この資金は現状のびんと缶の施設の騒音などの環境対策に使ってもらいたい。
9	その他	(連絡協議会の東大和市民枠を)前向きに検討したほうが良い。
10	その他	煙突(焼却施設)の更新のときには、(連絡協議会に東大和市民として参加して)最初から同じ話を聞かせてほしい。

### (3) 資料要求一覧表

該当なし。

## 資料4 資料要求及び対応（地域住民説明会）

説明会における資料要求及び対応は、次表のとおり。

表 資料要求及び対応

内容	対応
①想定地を選んだ理由、どういう経緯、どういう項目について、どういう候補地があって、そのメリット、デメリット、それを教えて欲しい。	代替案はないと回答済み。
②施設整備による環境負荷に対する目標値を示して欲しい。	次の段階の説明会で示す。
③ごみ処理の大きな計画から、事業がどういう位置づけで、想定地をどう判断したか、データを示して説明してほしい。	代替案はないと回答済み。
④廃棄物減量への取組、リサイクルについて、具体的事例と数量的なことをお答えしてほしい。（今出なくても文書で公開してほしい）	資料1のとおり。
⑤3市の現状で、処理施設の住所、敷地面積、建築面積、建ぺい率、容積率を示し、6品目をどのように処理しているか、回収は週に何回か、年間回収費用はいくらか、契約形態はどうか、を公開してほしい。	資料2のとおり。
⑥有害物の処理についても、公開してほしい。	資料1のとおり。
⑦2品目処理施設のイニシャルコスト20億の負担割合、ランニングコスト	イニシャルコストについて、口頭で回答する。
⑧800m域内の人口について、10年前（平成15年）と現在の差（状況）を、説明会の報告に書いてもらいたい。	資料3のとおり。

資料1 3市の主な廃棄物減量及びリサイクルへの取組状況

項目	年度	対象人口 ※1(人)	廃棄物減量への取組		資源化量 (t/年)	(参考) 廃棄物量 (t/年)
			主な減量施策	主なリサイクル施策		
小平市	平成19	182,413	廃棄物減量等推進員との協働によるマイバッグキャンペーンを開始(年2回)		11,695	53,567
	平成20	183,197		落ち葉のリサイクル袋の貸し出し	11,137	52,858
	平成21	183,889		10月から、シュレッダーにかけた紙類、ペットボトルのキャップなどを資源として収集開始	10,945	51,091
	平成22	184,216		7月から食物資源循環モデル事業を開始。(市内4分の1地域をモデル地区として、年度末170世帯から回収。)	10,916	50,175
	平成23	184,218		7月から食物資源循環モデル事業を拡大。(市内2分の1地域をモデル地区として、年度末400世帯から回収。) 陶磁器のリサイクルをごみ減量推進実行委員会と共催でイベント時回収を開始。	10,652	50,468
東大和市	平成19	83,244			5,160	25,905
	平成20	83,139			4,692	24,793
	平成21	83,466		容器包装プラスチック市内全域収集開始	5,507	23,245
	平成22	83,928			5,536	23,193
	平成23	84,415	事業系ごみ有料化収集開始		5,032	22,460
武蔵村山市	平成19	69,319			8,133	22,040
	平成20	70,391	生ごみの水切り用具配布開始 マイバッグ全戸配布		7,708	21,665
	平成21	71,084		生ごみ堆肥化モデル事業実施	7,433	21,096
	平成22	71,611		生ごみ堆肥化モデル事業実施	7,499	21,149
	平成23	71,902		資源品目の拡大(雑品)	7,466	21,144

※1 人口は、各年度10月1日現在 ※2 対象人口、資源化量及び廃棄物量は、公益財団法人東京市町村自治調査会「多摩地域ごみ実態調査」による。

※3 資源化量には、エコセメントを含まない。

資料2 3市のリサイクル施設の現状

項目	小平市	東大和市	武蔵村山市
資源化施設の状況	施設の名称 小平市リサイクルセンター	東大和市暫定リサイクル施設	武蔵村山資源リサイクルセンター
処理施設の住所	小平市小川東町5丁目19番10号	東大和市桜が丘2-122-2	武蔵村山市伊奈平2-29-1 武蔵村山市伊奈平2-38-5
敷地面積	11,447.00㎡	4,311.62㎡	2687.93㎡
建築面積	1,440.01㎡	911.04㎡	456.01㎡
建ぺい率/容積率	60%/200%	60%/200%	60%
用途地域	準工業地域	工業地域	工業地域
資源6品目の処理方法・処理能力	プラスチック製容器包装 ※硬質の物のみ資源化品目	別施設で処理(毎年度入札で決定) 協会ルート	選別 プレス 協会ルート
	ペットボトル	選別・圧縮/3.75トン/5h(プラ共用)	選別 プレス 協会ルート
	びん	選別/11.2トン/5h	選別(生きびん、色別カレット)資源業者
	缶	選別・圧縮/8.2トン/5h	選別(アルミ、スチール)資源業者
	蛍光灯	別施設で選別	選別(資源業者)
	乾電池	別施設で選別	選別(資源業者)
資源6品目の回収	回収頻度 週1回	プラスチック製容器包装/4週3回 缶・びん・ペットボトル/週1回 蛍光灯・乾電池/月1回	プラスチック製容器包装、ペットボトル(4週に3回) びん、有害物(4週に2回)
	回収費用(千円/年)	271,870千円※平成23年度決算値。紙類等他の資源物を含む。	409,830千円※可燃、不燃、他の資源物・収集容器の配布を含む
	契約形態	特命随意契約	委託

**資料4 資料要求及び対応（地域住民説明会）**

有害物の処理	有害物の内容	蛍光管・乾電池のほか水銀体温計（水銀 血圧計）	乾電池、蛍光管、体温計等	乾電池、蛍光管、体温計等
	有害物の処理方法	専門業者へ委託	選別、資源業者	選別 資源業者

資料3 想定地周辺地域の人口変化（東大和市桜が丘1・2・3丁目）

年度	区分	東大和市桜が丘				前年度増減
		計	1丁目	2丁目	3丁目	
13	人口(人)	7,620	1,810	3,107	2,703	
	世帯数(戸)	2,839	658	1,165	1,016	
14	人口(人)	7,874	1,734	3,490	2,650	254
	世帯数(戸)	2,959	634	1,315	1,010	120
15	人口(人)	7,892	1,674	3,604	2,614	18
	世帯数(戸)	2,977	610	1,355	1,012	18
16	人口(人)	8,067	1,664	3,834	2,569	175
	世帯数(戸)	3,048	602	1,441	1,005	71
17	人口(人)	8,206	1,627	4,062	2,517	139
	世帯数(戸)	3,136	594	1,544	998	88
18	人口(人)	9,594	2,667	4,458	2,469	1,388
	世帯数(戸)	3,689	982	1,713	994	553
19	人口(人)	10,256	3,337	4,476	2,443	662
	世帯数(戸)	3,959	1,239	1,721	999	270
20	人口(人)	10,276	3,346	4,500	2,430	20
	世帯数(戸)	3,958	1,224	1,731	1,003	▲ 1
21	人口(人)	10,663	3,427	4,827	2,409	387
	世帯数(戸)	4,111	1,242	1,872	997	153
22	人口(人)	11,274	4,113	4,803	2,358	611
	世帯数(戸)	4,386	1,496	1,897	993	275
23	人口(人)	11,269	4,111	4,815	2,343	▲ 5
	世帯数(戸)	4,386	1,500	1,891	995	0

## 3市市民説明会実施報告

## 1 実施概要について

区分	小平市	武蔵村山市	東大和市
日時	平成25年3月17日(日) 午後7時から8時40分	平成25年3月19日(火) 午後7時から7時50分	平成25年3月21日(木) 午後7時から9時
場所	小平市中央公民館学習室4	武蔵村山市役所4階401会議室	東大和市役所会議棟第6会議室
参加者数	11名	5名(報道機関1名含む)	48名
主催者	小平市	副市長(本部長)・環境部長・ごみ減量対策課長	副市長(本部長)・ごみ減量対策課長
	東大和市	副市長(副本部長)・環境部長・ごみ対策課長	副市長(副本部長)・環境部長・ごみ対策課長
	武蔵村山市	副市長(副本部長)・生活環境部長・環境課長	副市長(副本部長)・生活環境部長・環境課長
	小平・村山・大和衛生組合	助役(本部長)・事務局長・計画課長・計画課長補佐・計画課主査	助役(本部長)・事務局長・計画課長・計画課長補佐・計画課主査
質問	22件	5件	28件
意見・要望	20件	2件	22件
資料要求	1件	0件	1件

※小平市副市長と小平・村山・大和衛生組合の助役は同一。本部長は3市共同資源化推進本部本部長。副本部長は推進本部副本部長。

## 2 質問及び回答(要旨)

## (1) 施設の必要性(計13件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①必要性	0		
②公設理由	3	①公設で今以上のサービスの質の向上、経費の削減が可能となる具体的説明は。 ②民間委託の不安定な具体的理由の明示は。 ③公設でない施設の有無を確認したい。	①同スペック・同じ仕様の施設の場合、民間が安く公共が高いと一概には言えない。 ②－ ③民間でも行っているが、公設の施設は必要と考えている。
③処理方法	6	①6品目から2品目を選択するときにプラにしたのか。 ②ペット・硬質プラの返却を行政から働きかけることは。 ③その他プラは(3市共同資源物から)今回外れたのか。 ④他の4品目はどうなるのか。 ⑤4品目は各市で従来どおりか。 ⑥2品目の場合、残り4品目は他へ持ち込むのか。	①プラは容量的に一番大きいので、課題となっている。 ②将来的には目指しているが、すぐに移行できないため、プラスチックが残るであろうとの配慮があり2品目に入ってきた。 ③その他プラは容器包装プラという意味であり、2品目施設のプラも同様である。ペットボトルを除くということで、その他容器包装プラスチックという一くくりでということである。 ④各市それぞれで対応するが、資源化基準の統一、3Rの推進は進めていく。 ⑤今後検討することになると思う。 ⑥ほかの品目は、3市単独で考えることになる。
④コスト	3	①現行2品目の経費と新たな資源化施設建設の経費との比較(運営コスト含む)の提出を。 ②コスト比較が無いままの建設計画の進捗を確認したい。 ③新施設のコスト(イニシャルコスト20億円ランニングコスト3億円)の予算額は。	①公設を原則としコスト比較は行っていないが、今後の構想で検討する。 ②公設を前提で進めており比較していない。 ③原則公設であり、中長期的に安定処理を目指し、公設での建設方針を出しており、今後作成したい。
⑤機能内容	1	プラザ機能は3市市民の対象施設として確認したいが。	3市市民が使用できるが、近隣の方には利便性がある。

## (2) 施設の立地(5件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①選定理由	4	①住宅密集地での施設建設により裁判が想定されるが、その可能性を考えて場所を設置した理由は。 ②東大和の一等地のところを決めた理由は。3市が大和に設定した理由・経過は。 ③し尿処理は武蔵村山市が負担しているため、ごみ施設や処理施設を東大和に設置することについて説明してほしい。 ④白紙撤回をした場合の対案は。	①VOCに関し地域の環境濃度を高める施設ではない。不安防止のため丁寧に説明したい。 ②現在リサイクル施設用地としての使用、限られた土地の利用可能なこと、新たな土地の用地を取得する必要がないこと、用地費として新たな財政負担を伴わないこと、同一地域で3市地域を考えた場合、収集効率から考えて位置的にベターな位置が理由である。 ③－ ④白紙撤回の話だが、進めていくことが前提の3市共同資源化事業に関する説明会であり、この場で申し上げるべきことではないので、皆さんの理解をいただきたい。
②選定経過	0		
③その他	1	東大和市暫定リサイクル施設用地を3市が借り、今までのリサイクルセンターがそのまま併設されるのか確認したい。	用地は東大和市暫定リサイクル施設用地で、2品目施設で使用するが、その他のものは別に検討する。

## (3) 施設の影響(計12件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①健康被害	6	①どの程度の臭気が予測されるか。 ②VOC漏洩の場合、子供達への影響は。 ③寝屋川の裁判の感想は。安全と言い切れるのか。 ④(周辺地域の)子供の人数等を無視して建設するのか。 ⑤健康被害への対応は。武蔵野市の周辺住民に対する健康診断の実施についての感想は。 ⑥想定外の震災が発生した場合、施設からの有害物質等の漏洩による有害物質が発生し、周辺住民の生命を脅かす可能性がないと断言可能か。	①腐敗臭気は想定されるが、市民への分別協力を仰いで防止したい。 ②VOCは環境濃度よりも低濃度での排出が技術的に可能。健康被害のおそれがない施設の建設が可能である。 ③公害等調整委員会の原因裁定を含め、裁判を注視する。地裁、高裁では健康被害なしとの結論が出ている。計画する施設はきれいなプラスチックを対象としている。 ④周辺環境への化学物質による環境負荷は与えない形で整備する。 ⑤寝屋川の裁判例は地裁高裁では健康への影響はないと裁定されている。施設概要の確定段階で環境影響調査を行う。計画の施設で健康被害が出た場合は操業停止となる。 ⑥災害の場合施設は停止するので、危険な施設ではない。



②環境影響	6	<p>①計画での周辺環境負荷は。</p> <p>②(施設の)具体的な(環境)対策の提示時期は。</p> <p>③④生活環境影響調査の時期と実施方法は。</p> <p>⑤搬入・搬出車両のルートや車両は。</p> <p>⑥騒音・大気汚染のシミュレーションと現状は。</p>	<p>①VOCの健康への影響はない。ただし、景観、道路交通への影響はある。</p> <p>②今後の施設構想の中で、具体的な対策を説明したい。</p> <p>③施設の建設前に行い、建設後はモニタリングを行う。</p> <p>④施設建設前の周辺大気状況を測り、施設の稼働後を予測して影響の度合いを図る。</p> <p>⑤天然ガス車とディーゼル車が半分で、搬出車両は原則10トン車となり、ルートは構想の段階で検討したい。</p> <p>⑥搬入・搬出車両の出入りする時間は、午前8時から午後5時までとなる。</p>
-------	---	--	---

(4) 事業の進め方(計13件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①説明会	0		
②判断基準	0		
③進め方	13	<p>①工事の開始時期・日程は。</p> <p>②工事の開始時期と期間(4年)</p> <p>③工事決定の時期、腹案の有無は。</p> <p>④(2年前のデータでは)工事の規模が変更となるのでは。</p> <p>⑤(事業は)15年開始から10年継続し、10年の内容では言えないのか。</p> <p>⑥今回のプラ(容器包装プラ)の3市の回収レベルは。軟質も含めての回収か。</p> <p>⑦住民へのアンケートの実施は。</p> <p>⑧現状の今の回収、新設の工事、稼働の時期は。</p> <p>⑨3市資源化事業は住民の生命、身体、財産の保護を前提に計画、実行され、これを脅かすおそれがある場合は計画等の見直しを回答しているが、認識の再確認をしたい。</p> <p>⑩今後のシミュレーションで、身体への影響の可能性、周辺地域の資産価値の減少の結果が出た場合、事業計画の見直しをするとの認識の再確認をしたい。</p> <p>⑪具体的な計画時点で経費の増加等が予想されるが処理費用の増大で住民税等の増加、福祉教育等での実施事業の縮小、ごみ関連事業に充当する可能性があると考えが。</p> <p>⑫ごみ共生についてPFI、事業化することではないか。PFIをどう考えているか。</p> <p>⑬説明者は市民の声を真摯に受けとめ、諮問者へ具申する責務があるが回答を。</p>	<p>①33年度は組合の焼却炉の更新が課題である。資源物処理施設はその前に着手したい。</p> <p>②その前に施設周辺住民の理解を得るため説明会の開催その後基本構想等となり未確定だが早い時期に着手したい。</p> <p>③15年当時の計画では既に完成し稼働予定であったが、延期され、住民の理解協力を得て、早く着手したい。</p> <p>④現時点では、マックスの処理量であり、かなり縮小できると思うが、ごみ量の測定はピンポイントでは想定できない。</p> <p>⑤19、18年度時点で予測は行っているが、同じ作業を綿密にやらなければならない。</p> <p>⑥軟質も含めて集める。</p> <p>⑦それはしていない。</p> <p>⑧今回は事業変更の説明であり、具体的には決まっていない。</p> <p>⑨⑩基本的にそのとおり。</p> <p>⑪-</p> <p>⑫民設民営のPFI手法もあるが、公設を原則としたPFI的手法ということで、DBOという形での事業化が一番多いと認識している。</p> <p>⑬意見として記録する。</p>
④東大和市	0		
⑤その他	0		

(5) その他(計12件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①東大和市	3	<p>①暫定リサイクル施設を2品目とした場合、残りの4品目の検討は。</p> <p>②残りの4品目は東大和市側の問題と理解したが、現在の暫定施設の持ち込みは1日3トンか4トンぐらいか。</p>	<p>①暫定リサイクル施設に資源物処理施設を建設の場合、東大和市は4品目が他の場所となるが、検討していない。</p> <p>②東大和市を含む小平市、武蔵村山市3市ともに残りの4品目を対応する。</p> <p>5トン未満となる。</p>
②その他	9	<p>①不燃性粗大ごみ処理施設にプラザ機能を整備する等は4団体で確認した基本事項要旨にはないが。</p> <p>②ごみの年毎の増減がわからないのか。</p> <p>③(ごみの)年間のデータを各市にあるのでは。</p> <p>④武蔵野市は公設で施設を保有しているのか。</p> <p>⑤(広報誌)えんとつの広報自体の変更は。</p> <p>⑥桜が丘在住の子供の人数、割合の提示は。</p> <p>⑦民間プラスチック施設へ稼働停止訴訟が提起され、武蔵村山で被害が起きた場合は、排出者責任として東大和へ損害賠償の請求が想定されるが、建設しない場合武蔵村山から東大和への何倍もの損害賠償が想定されるが、考えているのか。</p> <p>⑧委託業者が破綻した場合は自治体がやるのか。</p> <p>⑨39トンの各市別の内訳(東大和・小平・武蔵村山)は。</p>	<p>①3市共同資源物処理施設で一致し、粗大ごみ処理施設は平行して検討するので、なくなったわけではない。</p> <p>②これから示していきたいと思う。説明会は現段階での状況を説明する位置づけで、まだデータを作っていないという状況であり、2年前のデータに基づき、想定している。</p> <p>③4団体では、今後、発生抑制の施策から(ごみの)目標値を立てて、目標にかなう施策を考えている。</p> <p>④資料を持ち合わせていないので、お答えできない。</p> <p>⑤広報等、説明の仕方について工夫していきたい。</p> <p>⑥資料を持ち合わせていない。</p> <p>⑦武蔵村山で武蔵村山の業者が東大和市の廃プラの請負委託契約を締結し、それに基づき補償が行われると認識しており、市で検討していない。</p> <p>⑧委託業者が破綻した場合は、裁判になると認識している。</p> <p>⑨3市の搬入割合が、55、25、20%ぐらいである。</p>

### 3 意見・要望

#### (1) 施設の必要性(計8件)

分類	意見・要望
①必要性 (5件)	なぜこの施設が必要かということについて、納得がいかない。
	3市が2品目を1カ所で集めてやることにどういうメリットがあるか市民にはわからない。
	共同で行くと経費が浮くとか具体的な説明がなく、市民にもっとデータを示し、施設が必要だということを説得してもらいたい。
	6品目が受入れ不可能となった理由について、2品目でも変わらないことを想定している。
②処理方法 (0件)	
③コスト (2件)	拡大生産者責任であるが、今後、リサイクル費用をメーカーが負担することとなった場合、資源化することが必要かという問題も出てくるので、建設費20億をかけてやる必要があるかを検討してもらいたい。
	選択肢として、民間委託も含めて、経費の比較をしていただきたい。
④機能内容 (1件)	プラザ機能は、住民に魅力的な機能があるといいと思う。

#### (2) 施設の立地(計7件)

分類	意見・要望
①選定理由 (6件)	住民としての白紙撤回というのは、絶対的に求めたい。そのことをちゃんと具申してほしい。
	給食センターとこの施設がこんなに近くにあっているのかということをぜひ再度真剣に考えていただきたい。
	衛生組合の焼却炉からのダイオキシンの飛散シミュレーションで見ても黒くなっているところに施設を持つてくるのがおかしいと思う。
	桜が丘に(施設を)建てることは反対であり、建てることについては、白紙撤回を求める。
	東大和市につくるのであれば、モノレールの上北台の向こう側、3000平米ぐらいあると思うが、あそこのあたり、人があまり住んでいないので選定する。
②その他 (1件)	今ごろになって何で想定地がここになったのかってみんなで新しい理由を考えているのも変である。最初からもう一遍想定地をどういうふうを選ぶか、今出ているごみがどれだけなのかということはやり返してほしい。
	要は花小金井の駅前あたりにプラスチックの小平だけの施設をつくってくれば、この問題は一番解決する。

#### (3) 施設の影響(計5件)

分類	意見・要望
①健康被害 (2件)	煙突のバグフィルターを通さず、排気が出たことを聞いており、想定外のこともあり、絶対に安全とは言い切れないし、説明を聞いても納得できない。
	(施設の)具体的な(環境)対策が示されなければ、健康被害の有無は判断できない。
②環境影響 (3件)	(施設建設で)交通量が増え、子ども達に負担をかけたくない、死亡事故を起こしてほしくない。
	環境影響調査は、施設の建設前にやっても意味がなく、建ててみて、健康被害があるかどうか問題である。
	搬入搬出の車はディーゼル車で、特定の時間に集中するんじゃないかということを非常に危惧している。

#### (4) 事業の進め方(計17件)

分類	意見・要望
①説明会 (1件)	発生抑制の話があったが、経費を削減できる小さな施設を建てるため、説明会で住民への発生抑制の呼びかけをしてもいいと思う。
②進め方 (16件)	周辺住民は反対しているが、どういふふうの説得していくか、事業を進むように働きかけていくつもりかが問題である。
	最初に調査報告書ができてから6年経っており、住民の不安を解決する提案を4団体はすべきである。
	住民にもっと働きかけて、一緒に施設を検討する姿勢を4団体は見せるべきだし、しないと、住民のこの問題に対する反対の気持は変わらないと思う。4団体が進んで住民団体の中に入り、不安を解消するよう働きかけてもらいたいと思う。
	データを4団体側だけが持ち、住民はわからないのはまずい。住民の中に入り、一緒に計画を立てる姿勢を持たないと解決しない。
	細かなことはそちらで準備し、それから示す、そのところの考え方を覚えてもらいたい。
	できたものを、詳細を決める段階から市民を入れた検討委員会をつくってやっていくということを検討してもらいたい。
	共同施設及び不燃性粗大ごみ施設は原則公設とするがあるが、この原則から検討し直していただきたい。
	もう少し周りの状況を確認して公設の原則から見直してもらいたい。
	行政側と住民側が一緒になって、ごみを減らしていくことが先決だと思うし、ごみ削減について住民に理解を求める働きかけが同時に行われて、施設検討があるべきだと思う。
	各市は力を注ぎ、ごみが出ないように、自治体で処理しなくても済むように追求したらどうかと思う。
	施設をつくるのが先に立ち、ごみを減らす施策が欠けている。
	それぞれの市が市民の方々と話をし、データを取り、アンケートをとり、詰めてきたということが見えない。
	組合は市民に情報を出さない感じがするので、広報も市民の意見を取り入れて、市民が読みやすいようにしてもらいたいし、市民のほうにおりてきてもらいたい。
	健康被害は起きないと受け止めたが、(周辺住民に)十分理性的に理解をしていただく方向でお願いしたい。
この事業については、ビジョンとポリシーがないだけでなく、そもそもの基本理念がない。	
行政の目的である住民の生命、身体、財産の保護について全く配慮されていない。	

#### (5) その他(計7件)

分類	意見・要望
①東大和市 (3件)	東大和市につくらなければならない、東大和市中で出した分については、東大和市中で処理しなければならないことはやむを得ない。今回ここまで東大和市中が提案したというのは、市長の首をかけた決断だと思う。東大和市中の他の選択はないと思う。
	今回(提案されて)こういう形になった。ほかに東大和市中ができる道があったら、逆に議員さんに教えていただきたいと思うし、覚悟を決めて、これをやっていくしかないと思う。
②その他 (4件)	小平市中で出していないプラスチックを東大和市中が引き取ることが一番問題である。
	減らすことも有効な策であり、ボックスのついていない自販機が非常に多いが、3市中で条例化して、自販機にはボックスを必ずつけるとか、検討をお願いしたい。
	東大和には迷惑施設がないということでの応分負担という意味合いはわかるが地域としての応分負担は飛散シミュレーションを見ても十分わかるし迷惑施設ということで土地の価値が下がる、地域の印象としての応分負担にも反するものだと思いつ成できない。
	18年度の調査報告書を全然継承してこないで、ごみの減量・リサイクルの目標値は21年度に達成しているが、粗大、不燃ごみに関しては、小さいほうの量で済むだけ減っているし、2市のごみはそちらに行っていないのにここに廃プラ施設をつくるということは、今、焼却施設に行っていないごみをわざわざここに集めるということだが、どこのごみが減るのかということ、何トンぐらい減って、どう減るかということも教えてほしい。

資料1 質問分類表 (3市市民説明会)

資料2 意見・要望分類表 (3市市民説明会)

資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表 (3市市民説明会)

資料4 資料要求及び対応 (3市市民説明会)

**資料1 質問分類表(3市市民説明会)**

**1 施設の必要性(計13件)**

分類	市名	番号	質問	当日の回答
①必要性(0件)				
②公設理由(3件)	東大和	14	公共サービス改革法に基づく行政改革が進められている中、リサイクル法を優先し公設という結論が出されて、この改革の反対の背中を押されるということになるが、これを公設することにより、今まで以上のサービスの質の向上、また経費の削減が図られるということを具体的に説明してほしい。	同質の、同じスペックの施設であれば、仕様の施設であれば、一概に民間が安く公共が高いということは言えないんじゃないかなと思っている。
	東大和	15	現行の民間委託が不安定という具体的な理由を示してほしい。	—
	小平	11	(施設を)公設ではなくやっているところはあるのではないか。	民間でもやっているが、施設は必要である。
③処理方法(6件)	小平	14	6品目の中で2品目を選択するときにはプラにしたのか。	プラは容量的に一番大きいので、課題となっている。
	小平	15	ペットや硬質プラは返すといったことを行政として働きかけることは考えていないのか。	将来的には目指しているが、すぐに移行できないため、プラスチックが残る配慮があり、2品目に入ってきた。
	小平	22	その他プラは(3市共同資源物から)今回外れたのか。	その他プラは容器包装プラという意味であり、2品目施設のプラも同様である。ペットボトルを除くということで、その他容器包装プラスチックという一くくりでということである。
	武蔵村山	1	他の4品目はどうなるのか。	各市それぞれで対応するが、資源化基準の統一、3Rの推進は進めていく。
	武蔵村山	2	4品目は各市で従来どおりやるのか。	今後検討することになると思う。
	東大和	24	2品目になると、残り4品目はどこかほかにも持ち込むということになるのか。	ほかの品目は、3市単独で考えることになる。
④コスト(3件)	小平	18	現行の2品目に関する経費とこの資源化施設をつくった場合の経費の比較について、運営コストを含めて出してもらいたい。	公設を原則としており、現状はコスト比較を行っていないので、今後の構想の中で検討していく。
	小平	19	コスト比較しないで、建設計画がすすんでいるのか。	公設を前提で進めているので、その他の比較はしていない。
	東大和	28	新しいリサイクル施設をつくった場合のコストが、イニシャルコストが20億円、ランニングコストが3億円。現状やっているのは、3市ともにリサイクル処理関係だが、予算はいくらぐらいかかっているのか。	資料が手元にないが、原則公設ということで、コスト比較よりもまず中長期的に安定処理を目指して、公設でつくっていかうという方針を出しており、今、手元にはデータがないので、後ほどつくらせていただきたい。
⑤機能内容(1件)	小平	21	プラザ機能は3市市民の対象施設として確認したいが。	3市市民が使用できるが、近隣の方には利便性がある。

**2 施設立地(計5件)**

分類	市名	番号	質問	当日の回答
①選定理由(4件)	東大和	3	施設を住宅密集地につくることで、裁判が起きると想定されるが、その可能性を考えて、場所を設置したのか。	VOCについては、地域の環境濃度を高める施設ではないが、不安を防ぐために丁寧に説明していきたいと思う。
	東大和	18	なぜ、大和の一番一等地のところに決めたか。3市がどのようにして大和に設定したのか。	現在もリサイクル施設の用地として使われていること、限られた土地の利用が可能で、新たな土地の用地を取得する必要がないこと、また用地費として新たな財政負担を伴わないこと、同一地域で3市地域を考えた場合、収集効率から考えて位置的にはいい、ベターな位置にあると思う。
	東大和	20	し尿処理について、武蔵村山市がなぜ一方的に負担をしているのか、それがために、ごみ施設とか処理施設を東大和市に持ってくるという、そのところをわかりやすく説明してほしい。	—
	東大和	22	白紙撤回をした場合にはどういう対案があるのか。	白紙撤回の話だが、進めていくことが前提の3市共同資源化事業に関する説明会であり、この場で申し上げるべきことではないので、皆さんの理解をいただきたい。
②選定経過(0件)				
③その他(1件)	小平	20	東大和市暫定リサイクル施設用地を3市が借り、今までのリサイクルセンターがそのまま併設されるのか。	用地は東大和市暫定リサイクル施設用地で、2品目施設で使用するが、その他のものは別に検討する。

**3 施設の影響(計12件)**

分類	市名	番号	質問	当日の回答
①健康被害(6件)	東大和	1	VOCが漏れた場合は子供達が影響を受けるので心配だが。	VOCは環境濃度より低い濃度で出すことが技術的に可能であり、健康被害を及ぼす恐れがない施設として建設が可能である。
	東大和	2	寝屋川の裁判をどう思うか。安全と言い切れるのか。	公害等調整委員会の原因裁定を含め、裁判を注視している。地裁、高裁では健康被害なしとの結論が出ている。計画する施設はきれいなプラスチックを対象としている。
	東大和	5	(周辺地域の)子供の人数等も考えずに建てるのか。	周辺環境への化学物質による環境負荷は与えない形で整備する。
	東大和	7	仮に健康被害が出た場合はどう対応をするのか。武蔵野市では周辺住民に対する健康診断を行っているがどう考えるか。	寝屋川の裁判例では、地裁、高裁では健康への影響はないと裁定されている。施設の概要が固まった段階で、環境影響調査を行う。仮に計画する施設から健康被害が出た場合は操業停止となる。
	東大和	12	想定を超える震災が発生した場合、処理施設の機能喪失により、小川町、立川市の可燃ごみ施設や建設予定の処理施設から有害物質などが漏洩する可能性があり、それらが科学反応を起こすことにより、未知の有害物質が発生し、周辺住民の生命を脅かす可能性があるが、そのようなことはないかと断言できるのか。	災害があれば、施設はストップするので、危険な施設ではない。
	武蔵村山	3	臭気はどの程度予測されるか。	腐敗の臭気は想定されるが、市民への分別の協力を仰いで防止したい。
②環境影響(6件)	武蔵村山	5	今度の計画は、周りの環境負荷は心配するほどのものであるのか。	周辺環境への影響のうち、VOCについては、健康に影響を及ぼすおそれはないと考えている。ただし、景観、道路交通への影響はあると考えている。
	東大和	6	(施設の)具体的な(環境)対策はいつ示すのか。	今後の施設構想の中で、具体的な対策を説明していきたい。
	東大和	8	生活環境影響調査は施設を建設する前に行うのか。	施設の建設前に行い、建設後はモニタリングを行う。
	東大和	9	生活環境影響調査の実施方法はどのような形か。	施設建設前の周辺大気状況を測り、施設の稼働後を予測して影響の度合いをはかる。
	東大和	26	搬入・搬出車両の通るルート、どう通って処理場に来るのかということ、車の大きさを聞きたい。	天然ガス車とディーゼル車が半分で、搬出車両は原則10トン車となり、ルートは、構想の段階で検討したい。
	東大和	27	車が集中することによる騒音であり大気汚染については、どのようにシミュレーションされて、現状とされているのか。	搬入搬出車両の出入りする時間は、午前8時から午後5時までとなる。

**資料1 質問分類表(3市市民説明会)**

**4 事業の進め方(計13件)**

分類	市名	番号	質問	当日の回答
①説明会(0件)				
②判断基準(0件)				
③進め方(13件)	小平	1	工事はいつからはじまるのか。工事の日程はどうなるのか。	33年度の予定は組合の焼却炉の更新が課題ということであり、資源物処理施設はその前に着手したいと思う。
	小平	2	工事は今から行うのか、来年からか。いつから4年と計算しているのか。	その前に施設周辺住民の理解をいたくため、説明会を開催し、その後基本構想等となるので、今は決まっていないが、早い時期に着手したいと思う。
	小平	3	工事をいつまでに決め、4年でというような腹案はないのか。	15年当時の計画では、既に完成し稼働の予定であったが、諸事情があり延期されているが、皆様方の理解協力を得て、早く着手したいと思う。
	小平	8	(2年前のデータでは)工事の規模が変わってくるのではないのか。わからないのか。	現時点では、マックスの処理量であり、かなり縮小できると思うが、ごみ量の測定はピンポイントでは想定できない。
	小平	9	(事業は)15年から始まって10年続いており、10年どうなっているのというのはいえないのか。	19、18年度時点で予測は行っているが、同じ作業を綿密にやらなければならない。
	小平	13	今回のプラは3市どのレベルで容器包装プラを集めるのか。軟質も含めて集めるのか。	軟質も含めて集める。
	小平	16	住民にアンケートをやられたことはあるのか。	それはしていない。
	武蔵村山	4	現状の今の回収、新設の工事、稼働の時期はいつか。	今回は事業変更の説明であり、具体的には決まっていない。
	東大和	10	3市資源化事業は行政の目的である住民の生命、身体、財産の保護を前提に計画、実行がなされており、これを脅かすおそれがある場合は計画等を見直すという回答されているが、この認識で間違いはないか。	そのとおりである。
	東大和	11	今後のシミュレーションの中で、少しでも身体の影響が出てくる可能性や、周辺地域の資産価値が減少するという結果が出た場合、事業計画の見直しをするという認識でよいか。	今ご説明したとおりである。
	東大和	13	今後、具体的な計画になった時点でさまざまな機能を付加することにより経費が増加し、各種負担の処理費用が増大することが予想されますが、税収等の増加が見込めない中、処理費用が増大したり、また住民税等の増加、またほかの福祉、教育等で実施しなければならない事業を縮小し、ごみ関連事業に充当する可能性があると考えているか。	—
東大和	19	今、真剣に検討しなければならないのは、ごみ共生について早目に、PFI、事業化することではないか。PFIをどう考えているか。	民設民営のPFI手法もあるが、公設を原則としたPFI的手法ということで、DBOという形での事業化が一番多いと認識している。	
東大和	21	説明者も自分の良心と良識を裏切ることなく、市民の声を真摯に受けとめ、諮問した者へ、4者会議ですか、具申することが責務であると考えているが、答えてほしい。	意見として記録する。	
④東大和市(0件)				
⑤その他(0件)				

**5 その他(計12件)**

分類	市名	番号	質問	当日の回答
①東大和市(3件)	小平	4	暫定リサイクル施設を2品目とした場合、残りの4品目はどういうふうになるのか現状、検討されていないのか。	暫定リサイクル施設に資源物処理施設を建設した場合、東大和市では4品目が他の場所となるが、まだ検討していない。
	小平	5	残りの4品目は、東大和市サイドでの問題と理解したが。	東大和市だけでなく、小平市、武蔵村山市3市ともに残りの4品目を対応することになる。
	東大和	23	現在の暫定施設だと、持ち込みは1日3トンか4トンぐらいか	5トン未満となる。
②その他(9件)	小平	6	不燃性粗大ごみ処理施設にプラザ機能を整備する等は4団体で確認した基本事項の要旨にないがなくなったのか。	なくなったわけではなく、3市共同資源物処理施設のところが一致し、粗大ごみ処理施設は平行して検討することになる。
	小平	7	年々どのくらいごみが増えているのか、減っているのか、どんなになっているのかわからないのか。	これから示していきたいと思う。説明会は現段階での状況を説明する位置づけで、まだデータを作っていないという状況であり、2年前のデータに基づき、想定している。
	小平	10	(ごみの)年間のデータを各市で持っておられるのではないのか。	4団体では、今後、発生抑制の施策から(ごみの)目標値を立てて、目標にかなう施策を考えている。
	小平	12	武蔵野市は公設で施設を持っているのか。	資料を持ち合わせていないので、お答えできない。
	小平	17	(広報誌)えんとつは読んでもらえるよう広報自体も変えてもらいたい。	広報等、説明の仕方について工夫していきたい。
	東大和	4	桜が丘に住んでいる子供の人数、割合と教えてほしい。	資料を持ち合わせていない。
	東大和	16	民間会社のプラスチック施設に対し、稼働ストップの訴訟が起きて、武蔵村山で被害が起きた場合は、排出者責任として東大和のほうに損害賠償の請求が来ると思うが、このままつらないうで出れば、その何倍もの損害賠償が武蔵村山から東大和に来ると思うが、今後、考えているのか。	武蔵村山で武蔵村山の業者が東大和市の廃プラの請負委託契約を締結し、それに基づき補償が行われると認識しており、市で検討していない。
	東大和	17	委託業者が破綻した場合は自治体がやるのか。	委託業者が破綻した場合は、裁判になると認識している。
	東大和	25	39トンの各市別の内訳、東大和は何トンで、小平は何トンで、武蔵村山は何トンなのか。	3市の搬入割合が、55、25、20%ぐらいである。

資料2 意見・要望分類表(3市市民説明会)

分類	細分類	市名	番号	意見・要望
1施設の 必要性 (8件)	②必要性 (5件)	小平	4	なぜこの施設が必要かという点について、納得がいかない。
		小平	5	3市が2品目を1カ所で集めてやることにどういったメリットがあるか市民にはわからない。
		小平	6	共同で行うと経費が浮くとか具体的な説明がなく、市民にもっとデータを示し、施設が必要だということを説得してもらいたい。
		小平	12	6品目が受入れ不可能となった理由について、2品目でも変わらないことを想定している。
		東大和	8	施設そのものは反対ではない。
	①処理方法 (0件)			
	③コスト (2件)	小平	15	拡大生産者責任であるが、今後、リサイクル費用をメーカーが負担することとなった場合、資源化することが必要かという問題も出てくるので、建設費20億をかけてやる必要があるかを検討してもらいたい。
		小平	20	選択肢として、民間委託も含めて、経費の比較をしていただきたい。
④機能内容 (1件)	武蔵村山	1	プラザ機能は、住民に魅力的な機能があるといいと思う。	
2施設の 立地(7件)	①選定理由 (6件)	東大和	12	住民としての白紙撤回というのは、絶対的に求めたい。そのことをちゃんと具申してほしい。
		東大和	16	給食センターとこの施設がこんなに近くにあつていいのかということとをぜひ再度真剣に考えていただきたい。
		東大和	18	衛生組合の焼却炉からのダイオキシンの飛散シミュレーションで見ても黒くなっているところに施設を持つてくることがおかしいと思う。
		東大和	5	桜が丘に(施設を)建てることは反対であり、建てることについては、白紙撤回を求める。
		東大和	9	東大和市につくるのであれば、モノレールの上北台の向こう側にあります第七小と墓の間の山岳地、3000平米ぐらいあると思うが、あそこのあたり、人があまり住んでいないので選定する。
		東大和	21	今ごろになって何で想定地がここになったのかってみんなで新しい理由を考えているのも変である。最初からもう一遍想定地をどういふふうを選ぶか、今出ているごみがどれだけなのかということはやり直してほしい。
	②その他 (1件)	東大和	22	要は花小金井の駅前あたりにプラスチックの小平だけの施設をつくってくれば、この問題は一番解決する。
3施設の 環境影響 (5件)	①健康被害 (2件)	東大和	2	煙突のバグフィルターを通さず、排気が出たことを聞いており、想定外のこともあり、絶対に安全とは言い切れないし、説明を聞いても納得できない。
		東大和	6	(施設の)具体的な(環境)対策が示されなければ、健康被害の有無は判断できない。
	②環境影響 (3件)	東大和	1	(施設建設で)交通量が増え、子ども達に負担をかけたくない、死亡事故を起こしてほしくない。
		東大和	7	環境影響調査は、施設の建設前にやっても意味がなく、建ててみて、健康被害があるかどうかの問題である。
		東大和	17	搬入搬出の車はディーゼル車で、特定の時間に集中するんじゃないかということを非常に危惧している。
4事業の 進め方 (17件)	①説明会 (1件)	小平	13	発生抑制の話があつたが、経費を削減できる小さな施設を建てるため、説明会で住民への発生抑制の呼びかけをしてほしいと思う。
	②進め方 (16件)	小平	1	周辺住民は反対しているが、どういふふうの説得していくか、事業を進むように働きかけていくつもりかが問題である。
		小平	2	最初に調査報告書ができてから6年経っており、住民の不安を解決する提案を4団体はすべきである。
		小平	3	住民にもっと働きかけて、一緒に施設を検討する姿勢を4団体は見せるべきだし、しないと、住民のこの問題に対する反対の気持は変わらないと思う。4団体が進んで住民団体の中に入り、不安を解消するよう働きかけてもらいたいと思う。
		小平	7	データを4団体側だけが持ち、住民はわからないのはまずい。住民の中に入り、一緒に計画を立てる姿勢を持たないと解決しない。
		小平	8	細かなことはそちらで準備し、それから示す、そのところの考え方を変えてもらいたい。
		小平	9	できたものを、詳細を決める段階から市民を入れた検討委員会をつくってやっていくということを検討してもらいたい。
		小平	10	共同施設及び不燃性粗大ごみ施設は原則公設とするとあるが、この原則から検討し直していただきたい。
		小平	11	もう少し周りの状況を確認して公設の原則から見直してもらいたい。
		小平	14	行政側と住民側が一緒になって、ごみを減らしていくことが先決だと思うし、ごみ削減について住民に理解を求める働きかけが同時に行われて、施設検討があるべきだと思う。
		小平	16	各市は力を注ぎ、ごみが出ないように、自治体で処理しなくても済むように追求したらどうかと思う。
		小平	17	施設をつくるのが先に立ち、ごみを減らす施策が欠けている。
		小平	18	それぞれの市が市民の方々と話をし、データを取り、アンケートをとり、詰めてきたということが見えない。
		小平	19	組合は市民に情報を出さない感じがするので、広報も市民の意見を取り入れて、市民が読みやすいようにしてもらいたいし、市民のほうにおりてきてもらいたい。
		武蔵村山	2	健康被害は起きないと受け止めたが、(周辺住民に)十分理性的に理解をしていただく方向でお願いしたい。
		東大和	10	この事業については、ビジョンとポリシーがないだけでなく、そもそもの基本理念がない。
		東大和	11	行政の目的である住民の生命、身体、財産の保護について全く配慮されていない。
5その他 (7件)	①東大和市 (3件)	東大和	3	東大和市につくらなければならない、東大和市で出した分については、東大和市で処理しなければならないことはやむを得ない。
		東大和	13	今回ここまで東大和市が提案したというのは、市長の首をかけた決断だと思う。東大和市の他の選択はないと思う。
		東大和	14	今回(提案されて)こういう形になった。ほかに東大和市ができる道があつたらば、逆に議員さんに教えていただきたいと思うし、覚悟を決めて、これをやっていくしかないと思う。
	②その他 (4件)	東大和	4	小平市で出していないプラスチックを東大和市が引き取ることが一番問題である。
東大和	15	減らすことも有効な策であり、ボックスのついていない自販機が非常に多いが、3市で条例化して、自販機にはボックスを必ずつけるとか、検討をお願いしたい。		
東大和	19	東大和には迷惑施設がないということでの応分負担という意味合いはわかるが、地域としての応分負担は、飛散シミュレーションを見ても十分わかるし、迷惑施設ということで土地の価値が下がる、地域の印象としての応分負担にも反するものだと思ひ、賛成できない。		
東大和	20	18年度の調査報告書を全然継承してこないで、ごみ減量・リサイクルの目標値は21年度に達成しているが、粗大、不燃ごみに関しては、小さいほうの量で済むだけ減っているし、2市のごみはそちらに行っていないのにここに廃プラ施設をつくるということは、今、焼却施設に行っていないごみをわざわざここに集めるということだが、どこのごみが減るのかということ、何トンぐらい減って、どう減るかということも教えてほしい。		

## 資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(3市住民説明会)

### 1 小平市(3市説明会)〔平成25年3月17日(日)午後7時から 小平市中央公民館学習室4〕

#### (1) 質問・回答一覧表

No.	※区分	質問	回答
1	進め方	工事はいつからはじまるのか。工事の日程はどうなるのか。	33年度の予定は組合の焼却炉の更新が課題ということであり、資源物処理施設はその前に着手したいと思う。
2	進め方	工事は今から行うのか、来年からか。いつから4年と計算しているのか。	その前に施設周辺住民の理解をいたくため、説明会を開催し、その後基本構想等となるので、今は決まっていないが、早い時期に着手したいと思う。
3	進め方	工事をいつまでに決め、4年でというような腹案はないのか。	15年当時の計画では、既に完成し稼働の予定であったが、諸事情があり延期されているが、皆様方の理解協力を得て、早く着手したいと思う。
4	その他	暫定リサイクル施設を2品目とした場合、残りの4品目はどういうふうになるのか現状、検討されていないのか。	暫定リサイクル施設に資源物処理施設を建設した場合、東大和市では4品目が他の場所となるが、まだ検討していない。
5	その他	残りの4品目は、東大和市サイドでの問題と理解したが。	東大和市だけでなく、小平市、武蔵村山市3市ともに残りの4品目を対応することになる。
6	その他	不燃性粗大ごみ処理施設にプラザ機能を整備する等は、4団体で確認した基本事項の要旨にはないがなくなったのか。	なくなったわけではなく、3市共同資源物処理施設のところが一致し、粗大ごみ処理施設は平行して検討することになる。
7	その他	年々どのくらいごみが増えているのか、減っているのか、どんなになっているのかわからないのか。	これから示していきたいと思う。説明会は現段階での状況を説明する位置づけで、まだデータを作っていないという状況であり、2年前のデータに基づき、想定している。
8	進め方	(2年前のデータでは)工事の規模が変わってくるのではないのか。わからないのか。	現時点では、マックスの処理量であり、かなり縮小できると思うが、ごみ量の測定はピンポイントでは想定できない。
9	進め方	(事業は)15年から始まって10年続いており、10年どうなっているのというのはい言えないのか。	19、18年度時点で予測は行っているが、同じ作業を綿密にやらなければならない。
10	その他	(ごみの)年間のデータを各市で持っておられるのではないのか。	4団体では、今後、発生抑制の施策から(ごみの)目標値を立てて、目標にかなう施策を考えている。
11	必要性	(施設を)公設ではなくやっているといるところはあるのではないのか。	民間でもやっているといるが、施設は必要である。
12	その他	武蔵野市は公設で施設を持っているのか。	資料を持ち合わせていないので、お答えできない。
13	進め方	今回のプラは3市どのレベル容器包装プラを集めるのか。軟質も含めて集めるのか。	軟質も含めて集める。
14	必要性	6品目の中で2品目を選択するときにはプラにしたのか。	プラは容量的に一番大きいので、課題となっている。
15	必要性	ペットや硬質プラは返すといったことを行政として働きかけることは考えていないのか。	将来的には目指しているが、すぐに移行できないため、プラスチックが残る配慮があり、2品目に入ってきた。
16	進め方	住民にアンケートをやられたことはあるのか。	それはしていない。
17	その他	(広報誌)えんとつは読んでもらえるよう広報自体も変えてもらいたい。	広報等、説明の仕方について工夫していきたい。
18	必要性	現行の2品目に関する経費とこの資源化施設をつくった場合の経費の比較について、運営コストを含めて出してもらいたい。	公設を原則としており、現状はコスト比較を行っていないので、今後の構想の中で検討していく。
19	必要性	コスト比較しないで、建設計画がすすんでいるのか。	公設を前提で進めているので、その他の比較はしていない。
20	立地	東大和市暫定リサイクル施設用地を3市が借り、今までのリサイクルセンターがそのまま併設されるのか。	用地は東大和市暫定リサイクル施設用地で、2品目施設で使用するが、その他のものは別に検討する。
21	必要性	プラザ機能だが、3市市民の対象施設を確認したいが。	3市市民が使用できるが、近隣の方には利便性がある。
22	必要性	その他プラは(3市共同資源物から)今回外れたのか。	その他プラは容器包装プラという意味であり、2品目施設のプラも同様である。ペットボトルを除くということで、その他容器包装プラスチックという一くりでということである。

※区分(①必要性(施設の必要性)②立地(施設の立地)③環境影響(施設の環境影響)④進め方(事業の進め方)⑤その他)

#### (2) 意見・要望一覧表

No.	区分	意見・要望
1	進め方	周辺住民は反対しているが、どういうふうの説得していくか、事業を進むように働きかけていくつもりかが問題である。
2	進め方	最初に調査報告書ができてから6年経っており、住民の不安を解決する提案を4団体はすべきである。
3	進め方	住民にもっと働きかけて、一緒に施設を検討する姿勢を4団体は見せるべきだし、しないと、住民のこの問題に対する反対の気持は変わらないと思う。4団体が進んで住民団体の中に入り、不安を解消するよう働きかけてもらいたいと思う。
4	必要性	なぜこの施設が必要かという点について、納得がいていない。
5	必要性	3市が2品目を1カ所で集めてやることにどういうメリットがあるか市民にはわからない。
6	必要性	共同で行うと経費が浮くとか具体的な説明がなく、市民にもっとデータを示し、施設が必要だということを説得してもらいたい。
7	進め方	データを4団体側だけが持ち、住民はわからないのはまずい。住民の中に入り、一緒に計画を立てる姿勢を持たないと解決しない。
8	進め方	細かなことはそちらで準備し、それから示す、そのところの考え方を教えてもらいたい。
9	進め方	できたものを、詳細を決める段階から市民を入れた検討委員会をつくってやっていくということを検討してもらいたい。
10	必要性	共同施設及び不燃性粗大ごみ施設は原則公設とするとあるが、この原則から検討し直していただきたい。
11	必要性	もう少し周りの状況を確認して公設の原則から見直してもらいたい。
12	その他	6品目が受入れ不可能となった理由について、2品目でも変わらないことを想定している。
13	進め方	発生抑制の話があったが、経費を削減できる小さな施設を建てるため、説明会で住民への発生抑制の呼びかけをしてもいいと思う。
14	進め方	行政側と住民側が一緒になって、ごみを減らしていくことが先決だと思うし、ごみ削減について住民に理解を求める働きかけが同時に行われて、施設検討があるべきだと思う。
15	必要性	拡大生産者責任であるが、今後、リサイクル費用をメーカーが負担することとなった場合、資源化することが必要かという問題も出てくるので、建設費20億をかけてやる必要があるかを検討してもらいたい。
16	その他	各市は力を注ぎ、ごみが出ないように、自治体で処理しなくても済むように追求したらどうかと思う。
17	進め方	施設をつくるのが先に立ち、ごみを減らす施策が欠けている。
18	進め方	それぞれの市が市民の方々と話をし、データを取り、アンケートをとり、詰めてきたということが見えない。
19	その他	組合は市民に情報を出さない感じがするので、広報も市民の意見を取り入れて、市民が読みやすいようにしてもらいたいし、市民のほうにおりてきてもらいたい。
20	必要性	選択肢として、民間委託も含めて、経費の比較をしていただきたい。

#### (3) 資料要求一覧表

No.	内容
1	現行の2品目に関する経費とこの資源化施設をつくった場合の経費の比較について、運営コストを含めて出してもらいたい。

## 資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(3市住民説明会)

2 武蔵村山市(3市説明会)〔平成25年3月19日(日)午後7時から 武蔵村山市役所4階401会議室〕

(1) 質問・回答一覧表

No.	※区分	質問	回答
1	必要性	他の4品目はどうなるのか。	各市それぞれで対応するが、資源化基準の統一、3Rの推進は進めていく。
2	必要性	4品目は各市で従来どおりやるのか。	今後検討することになると思う。
3	環境影響	臭気はどの程度予測されるか。	腐敗の臭気は想定されるが、市民への分別の協力を仰いで防止したい。
4	進め方	現状の今の回収、新設の工事、稼働の時期はいつか。	今回は事業変更の説明であり、具体的には決まっていない。
5	環境影響	今度の計画は、周りの環境負荷は心配するほどのものであるのかないのか。	周辺環境への影響のうち、VOCについては、健康に影響を及ぼすおそれはないと考えている。ただし、景観、道路交通への影響はあると考えている。

※区分(①必要性(施設の必要性)②立地(施設の立地)③環境影響(施設の環境影響)④進め方(事業の進め方)⑤その他)

(2) 意見・要望一覧表

No.	区分	意見・要望
1	必要性	プラザ機能は、住民に魅力的な機能があるといいと思う。
2	進め方	健康被害は起きないと受け止めたが、(周辺住民に)十分理性的に理解をしていただく方向でお願いしたい。

(3) 資料要求一覧表

該当なし。

資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(3市住民説明会)

3 東大和市(3市説明会)〔平成25年3月21日(木)午後7時から 東大和市役所会議棟第6会議室〕

(1) 質問・回答一覧表

No.	※区分	質問	回答
1	環境影響	VOCが漏れた場合は子供達が影響を受けるので、心配だが。	VOCは環境濃度より低い濃度で出すことが技術的に可能であり、健康被害を及ぼす恐れがない施設として建設が可能である。
2	環境影響	寝屋川の裁判をどう思うか。安全と言い切れるのか。	公害等調整委員会の原因裁定を含め、裁判を注視している。地裁、高裁では健康被害なしとの結論が出ている。計画する施設はきれいなプラスチックを対象としている。
3	立地	施設を住宅密集地につくることで、裁判が起きると想定されるが、その可能性を考えて、場所を設置したのか。	VOCについては、地域の環境濃度を高める施設ではないが、不安を防ぐために丁寧に説明していきたいと思う。
4	その他	桜が丘に住んでいる子供の人数、割合と教えてほしい。	資料を持ち合わせていない。
5	環境影響	(周辺地域の)子供の人数等も考えずに建てるのか。	周辺環境への化学物質による環境負荷は与えない形で整備する。
6	環境影響	(施設の)具体的な(環境)対策はいつ示すのか。	今後の施設構想の中で、具体的な対策を説明していきたい。
7	環境影響	仮に健康被害が出た場合はどういう対応をするのか。武蔵野市では周辺住民に対する健康診断を行っているがどう考えるか。	寝屋川の裁判例では、地裁、高裁では健康への影響はないと裁定され、施設の概要が固まった段階で、環境影響調査を行う。仮に計画する施設から健康被害が出た場合は操業停止となる。
8	環境影響	生活環境影響調査は施設を建設する前に行うのか。	施設の建設前に行い、建設後はモニタリングを行う。
9	環境影響	生活環境影響調査の実施方法はどのような形か。	施設建設前の周辺大気状況を測り、施設の稼働後を予測して影響の度合いをはかる。
10	進め方	3市資源化事業は行政の目的である住民の生命、身体、財産の保護を前提に計画、実行がなされており、これを脅かすおそれがある場合は計画等を見直すかと回答されているが、この認識で間違いはないか。	そのとおりである。
11	進め方	今後のシミュレーションの中で、少しでも身体の影響が出てくる可能性や、周辺地域の資産価値が減少するという結果が出た場合、事業計画の見直しをするという認識でよいか。	今ご説明したとおりである。
12	環境影響	想定を超える震災が発生した場合、処理施設の機能喪失により、小川町、立川市の可燃ごみ施設や建設予定の処理施設から有害物質などが漏洩する可能性があり、それらが科学反応を起こすことにより、未知の有害物質が発生し、周辺住民の生命を脅かす可能性があるが、そのようなことはないかと断言できるのかどうか。	災害があれば、施設はストップするので、危険な施設ではない。
13	進め方	今後、具体的な計画になった時点でさまざまな機能を付加することにより経費が増加し、各種負担の処理費用が増大することが予想されますが、税金等の増加が見込めない中、処理費用が増大したり、また住民税等の増加、またほかの福祉、教育等で実施しなければならない事業を縮小し、ごみ関連事業に充当する可能性があるかと考えるか。	—
14	必要性	公共サービス改革法に基づく行政改革が進められている中、リサイクル法を優先し公設という結論が出されて、この改革の反対の背中を押されるということになりますが、これを公設することにより、今まで以上のサービスの質の向上、また経費の削減が図られるということを具体的に説明してほしい。	同質の、同じスペックの施設であれば、仕様の施設であれば、一概に民間が安くて公共が高いということはいえないんじゃないかなと思っていて。
15	必要性	現行の民間委託が不安定という具体的な理由を示してほしい。	—
16	その他	民間会社のプラスチック施設に対し、稼働ストップの訴訟が起きて、武蔵村山で被害が起きた場合は、排出者責任として東大和のほうに損害賠償の請求が来ると思うが、このままつくらないで出れば、その何倍もの損害賠償が武蔵村山から東大和に来ると思うが、今後、考えているのか。	武蔵村山で武蔵村山の業者が東大和市の廃プラの請負委託契約を締結し、それに基づき補償が行われると認識しており、市で検討していない。
17	その他	委託業者が破綻した場合は自治体がやるのか。	委託業者が破綻した場合は、裁判になると認識している。
18	立地	なぜ、大和の一番一等地のところを決めたか。3市がどのようにして大和に設定したのか。	現在もリサイクル施設の用地として使われていること、限られた土地の利用が可能なこと、新たな土地の用地を取得する必要がないこと、また用地費として新たな財政負担を伴わないこと、同一地域で3市地域を考えた場合、収集効率から考えて位置的にはいい、ベターな位置にあると思う。
19	進め方	今、真剣に検討しなければならないのは、ごみ共生について早目に、PFI、事業化することではないか。PFIをどう考えているか。	民設民営のPFI手法もあるが、公設を原則としたPFI的手法ということで、DBOという形での事業化が一番多いと認識している。
20	立地	し尿処理について、武蔵村山市がなぜ一方的に負担をしているのか、それがために、ごみ施設とか処理施設を東大和に持ってくるという、そのところをわかりやすく説明してほしい。	—
21	進め方	説明者も自分の良心と良識を裏切ることなく、市民の声を真摯に受けとめ、諮問した者へ、4者会議ですか、具申することが責務であると考えてるが、答えてほしい。	意見として記録する。
22	立地	白紙撤回をした場合にはどういう対案があるのか。	白紙撤回をした後どうするかということについては、具体的な内容については聞いていないが、公設ではなくて民営化にしたらどうかというのはあったと思う。
23	その他	現在の暫定施設だと、持ち込みは1日3トンか4トンぐらいか	5トン未満となる。
24	必要性	2品目になると、残り4品目はどこかほかに持ち込むということになるのか。	ほかの品目は、3市単独で考えることになる。
25	その他	39トンの各市別の内訳、東大和は何トンで、小平は何トンで、武蔵村山は何トンなのか。	3市の搬入割合が、55、25、20%ぐらいである。
26	環境影響	搬入・搬出車両の通るルート、どう通って処理場に来るのかということ、車の大きさを聞きたい。	天然ガス車とディーゼル車が半分で、搬出車両は原則10トン車となり、ルートは、構想の段階で検討したい。
27	環境影響	車が集中することによる騒音であり大気汚染については、どのようにシミュレーションされて、現状とされているのか。	搬入搬出車両の出入りする時間は、午前8時から午後5時までとなる。
28	必要性	新しいリサイクル施設をつくった場合のコストが、インシヤルコストが20億円、ランニングコストが3億円。現状やっているのは、3市ともにリサイクル処理関係だが、予算はいくらぐらいかかっているのか。	資料が手元にないが、原則公設ということで、コスト比較よりもまず中長期的に安定処理を目指して、公設でつくっていくという方針を出しており、今、手元にはデータがないので、後ほどつくらせていただきたい。

※区分(①必要性(施設の必要性)②立地(施設の立地)③環境影響(施設の環境影響)④進め方(事業の進め方)⑤その他)



### 資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(3市住民説明会)

#### (2) 意見・要望一覧表

No.	区分	意見・要望
1	環境影響	(施設建設で)交通量が増え、子ども達に負担をかけたくない、死亡事故を起こしてほしくない。
2	環境影響	煙突のバグフィルターを通さず、排気が出たことを聞いており、想定外のこともあり、絶対に安全とは言いきれないし、説明を聞いても納得できない。
3	その他	東大和市につくらなければならない、東大和市で出した分については、東大和市で処理しなければならないことはやむを得ない。
4	その他	小平市で出していないプラスチックを東大和市が引き取ることが一番問題である。
5	立地	桜が丘に(施設を)建てることは反対であり、建てることについては、白紙撤回を求める。
6	環境影響	(施設の)具体的な(環境)対策が示されなければ、健康被害の有無は判断できない。
7	環境影響	環境影響調査は、施設の建設前にやっても意味がなく、建ててみて、健康被害があるかどうかの問題である。
8	その他	施設そのものは反対ではない。
9	立地	東大和市につくるのであれば、モノレールの上北台の向こう側、3000平米ぐらいあると思うが、あそこのあたり、人があまり住んでいないので選定する。
10	その他	この事業については、ビジョンとポリシーがないだけでなく、そもそもの基本理念がない。
11	その他	行政の目的である住民の生命、身体、財産の保護について全く配慮されていない
12	その他	住民としての白紙撤回というのは、絶対的に求めたい。そのことをちゃんと具申してほしい。
13	その他	今回ここまで東大和市が提案したというのは、市長の首をかけての決断だと思う。東大和市の他の選択はないと思う。
14	その他	今回(提案されて)こういう形になった。ほかに東大和市ができる道があったらば、逆に議員さんに教えていただきたいと思うし、覚悟を決めて、これをやっていくしかないと思う。
15	その他	減らすことも有効な策であり、ボックスのついていない自販機が非常に多いが、3市で条例化して、自販機にはボックスを必ずつけるとか、検討をお願いしたい。
16	立地	給食センターとこの施設がこんなに近くにあっているのかということとをぜひ再度真剣に考えていただきたい。
17	環境影響	搬入搬出の車はディーゼル車で、特定の時間に集中するんじゃないかということとを非常に危惧している。
18	立地	衛生組合の焼却炉からのダイオキシンの飛散シミュレーションで見ても黒くなっているところに施設を持っていくことがおかしいと思う。
19	その他	東大和には迷惑施設がないということでの応分負担という意味合いはわかるが、地域としての応分負担は、飛散シミュレーションを見ても十分わかるし、迷惑施設ということで土地の価値が下がる、地域の印象としての応分負担にも反するものだと思います、賛成できない。
20	その他	18年度の調査報告書を全然継承してこないで、ごみ減量・リサイクルの目標値は21年度に達成しているが、粗大、不燃ごみに関しては、小さいほうの量で済むだけ減っているし、2市のごみはそちらに行っていないのにここに廃プラ施設をつくるということは、今、焼却施設に行っていないごみをわざわざここに集めるということだが、どこのごみが減るのかということは、何トンぐらい減って、どう減るのかも教えてほしい。
21	立地	今ごろになって何で想定地がここになったのかってみんなで新しい理由を考えているのも変である。最初からもう一遍想定地をどういうふうを選ぶか、今出ているごみがどれだけなのかということはやり直してほしい。
22	立地	要は花小金井の駅前あたりにプラスチックの小平だけの施設をつくってくれば、この問題は一番解決する。

#### (3) 資料要求一覧表

No.	内容
1	莫大な費用をかけて施設をつくるということであれば、定性評価や定量評価のシミュレーションをした上での説明ということであり、その資料を全部公開していただきたい(ホームページ上でも可)。

## 資料4 資料要求及び対応（3市住民説明会）

説明会における資料要求及びその対応は、次表のとおり。

表 資料要求及び対応

内容	対応
①現行の2品目に関する経費とこの資源化施設をつくった場合の経費の比較について、運営コストを含めて出してもらいたい。	施設建設の段階では、PPP手法を取り入れることを前提に、適切なVMF評価を行い、建設及び運営費用の適正化を図る。
②莫大な費用をかけて施設をつくるということであれば、定性評価や定量評価のシミュレーションをした上での説明ということであり、その資料を全部公開していただきたい(ホームページ上でも可)。	「(仮称)基本構想」の策定段階で定性的な環境負荷要因とその対応策を説明し、生活環境影響評価の作成段階で定量的なデータを示し説明する。

## 出前説明会(プラウド地区自治会)実施報告

## 1 実施概要について

区分	内容	
日時	平成25年3月16日(土)午後6時から8時10分	
場所	東大和市桜が丘市民センター集会室	
参加者数	38名	
主催者	小平市	環境部長・ごみ減量対策課長補佐
	東大和市	ごみ対策課長・環境部副参事
	武蔵村山市	環境課長
	小平・村山・大和衛生組合	事務局長・計画課長・計画課長補佐・計画課主査
質問等	質問41件・意見・要望15件・資料要求2件(合計58件)	

## 2 質問事項及び回答(要旨)

## (1) 施設の必要性(計4件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①必要性	2	①プラスチックとペットボトルが残った理由を示してほしい。 ②いろいろな案があったと思うが、今の2品目になったという検討経過が分かるような資料はあるか。	①プラスチックの量が非常に伸びていたことから、プラスチックの処理が3市の課題になっていたことが理由である。 ②内部的な提案はあったが、代替案はない状況です。
②公設理由	1	小平市の公設施設の耐用年数の時期にあわせ、プラスチックのリサイクルに移行する小平市の意向の反映は。	東大和市及び武蔵村山市とも、民間施設では、中・長期的には不安定と考える。
③処理方法	0		
④コスト	1	2品目施設も含めて、建てないという案はなかったのか。	22年6月にあったが粗大ごみ処理施設や33年度に建替える清掃工場との一体事業であり建てない選択肢は取れない。
⑤機能内容	0		

## (2) 施設の立地(0件)

該当なし。

## (3) 施設の影響(計13件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①健康被害	6	①具体的な施設の概要が決まっていない状況で、健康被害が発生しないという確証はないと考えるが、影響を与えるかどうか自身を持っていえるのか。 ②VOCが滞留し、(抵抗力の)弱い子供への影響がある。 ③3つの建物(立川、中島町及び桜が丘の処理施設)の化学物質が重なり、さらに黄砂やPM2.5がかかってくるが影響はないのか。 ④様々な化学物質が組み合わせられた化学物質の変化がどうか分からない。 ⑤震災などがあった場合、どんな化学物質が化学反応を起こすか分からない。 ⑥排ガスとかで間違いなく健康被害は出る。	①②VOCは周辺環境より低い濃度で排出される。寝屋川市の施設の例や杉並区の例から環境濃度より低い濃度で排出が技術的に可能な状況から影響を及ぼす施設ではないことに確信を持っている。 ③影響はない。 ④ダイオキシン類や塩化水素など有害物質は周辺環境に影響を及ぼす恐れのない濃度まで抑えて運転している。 ⑤具体的には、「(仮称)基本構想」の作成等、次の段階で明かにしていきたい。 ⑥周辺環境対策も含めて、「(仮称)基本構想」等の策定段階では、皆様への説明をするようになると思う。その中で、健康被害などについて、問題はない状態として示す。
②環境影響	7	①子供の通学路をごみ関連車両が通過し危険度が増加するがシミュレーション等を行い事業計画しているか。 ②大型商業施設の出店や給食センターの建設計画等、想定地周辺の交通渋滞が予想されシミュレーションの上での計画か。 ③想定を超える震災があった場合、VOC等の有害物質の漏洩や火災発生の可能性はある。近隣住民への具体的な伝達方法、避難基準などの対策を示してほしい。 ④山手線並みに車両が通る。小学生がたくさん通る道路の危険度が増加する。影響はないのかを説明してほしい。 ⑤収集車量の排気ガスの影響を考えているか。 ⑥1日8時間稼働、収集車は往復で240台、2分に1台、稼働時間5時間だと多くなるが。 ⑦住民の生命・身体・財産の保護を脅かす恐れがあると判断された場合は、ゼロからの検討もあるのか。	①②具体的には、「(仮称)基本構想」の作成等、次の段階で明かにしていきたい。 ③今回の説明会は、4団体の確認事項までの説明会で、詳細なシミュレーションは、施設の姿を具体的にした次の段階でないとできない。現状では、「(仮称)基本構想」等の作成作業に入っていない。構想を作る段階で、いただいた意見については反映していきたい。  現段階では定量的データがない。詳細な検討は、構想の段階でなければならない。  そのような施設(住民の生命・身体・財産の保護を脅かす)としては計画しない。

(4) 事業の進め方(計24件)

分類	件数	質問(要旨)	回答(要旨)
①説明会	6	<p>①また別に説明会を開催してくれるということでしょうか。</p> <p>②3月の説明会の段階では、(収集車の搬入)ルートの話は出るか。</p> <p>③今後のスケジュールで、3月末までに事業説明を行なうと書いてある。</p> <p>④口頭だけではなく、具体的に視覚的に訴えられる(建てようとしている想定地の)地図等を示して説明してほしい。</p> <p>⑤個人的な判断でいいので、理解を得られたと思うか思わないかを聞きたい。</p> <p>⑥次回、(質問等への)回答の場を持つことを宣言してほしい。</p>	<p>①「(仮称)基本構想」が策定された段階になれば説明会を開催する。</p> <p>②3月末までの期間に行う説明会は、4団体一致までの経過と事業変更の内容などで、同じ内容である。</p> <p>③(構想策定段階から行う事業説明では)住民意見を反映されないまま進めていると考える方もいる。今日の段階では、青写真が全てできていない。詳細については、また皆さんにお示しすることになると思う。</p> <p>④一連の説明会は、同じ形で行っている。(ご意見を踏まえて)しっかり口頭で説明していきたい。</p> <p>⑤個人的な見解は、控えさせていただきたい。今日、見解や感想は述べられない。</p> <p>⑥他の会場(説明会)の意見も踏まえて、推進本部で議論する。</p>
②判断基準	5	<p>①②何をもって(住民)理解を得たと判断するのか。また、2月の説明会で理解が得られたとの認識でいるのか。基準はあるか。</p> <p>③(今回の説明会であった質問や意見などを)全部住民にもう一回(データ等を示して)説明して、納得してもらわない限り、ゴーサインは出せないという判断がされるのか。</p> <p>④東大和市は人口が少ないので、勢力的に弱い。強い人たちは、そのことをよく理解して判断してほしい。</p> <p>⑤(今日の場の)質問は、推進本部に報告される資料、検討の一材料として扱うことになるという認識でいいか。</p>	<p>①②いただいた質問、意見をしっかり捉えて報告書をつくり、4団体一致ということになっているので、推進本部の中で、総合的な判断をする。</p> <p>③(事業説明を)丁寧にやっていく。それで、皆さんとの距離を縮めていった暁に施設が設置されるという思いでいる。</p> <p>④住民理解のウエイトは、人口というよりも想定地の周辺の方たちに重きを置くことになると思う。</p> <p>⑤分かった。</p>
④進め方	10	<p>①事業は、住民の生命・身体・財産の保護を前提に、計画・実行されているのか。</p> <p>②生命・身体・財産を脅かす恐れがある場合は、計画等を見直す、住民の理解が得られないと事業が進まないという認識でいいか。</p> <p>③「事業説明会は平成25年3月末までを目途に開催します。」とあるが、具体的定量データが示されていない状況で、どうして、3月末の住民理解の判断時期だけは決めているのか。</p> <p>④構想を出す時点は、建設すると判断していない状態か、している状態か。詳細な案を出してから、建てるかどうかを含めて検討するということがいえるか。</p> <p>⑤住民の理解が得られないと事業が進まないんですね。</p> <p>⑥いつ何をやるというプロセスをちゃんと説明してください。</p> <p>⑦詳細な案を出してから、建てるかどうかを含めて検討するということがいえるか。</p> <p>⑧「事業説明会は平成25年3月末までを目途に開催します。」とあるが、この意味は。</p> <p>⑨ごみ処理施設全体のロードマップはあるか。いつ耐用年数が来て、いつ取り替えるか。長いスパンの計画はあるか。</p> <p>⑩ごみ処理施設全体の耐用年数がある。10年、20年、30年くらいの中・長期の計画はあるか。</p>	<p>①3市地域における都市生活の基盤施設の事業であり、まさにそのための計画との認識でいる。</p> <p>②住民の生命・身体・財産を脅かすことがないような形で、進めていく。</p> <p>③現在は、具体化する前の段階で、事業の大きな変更があったことから、今までの経過を含めて、説明している。</p> <p>④今回行っている一連の説明会は、3市34万人市民を対象とし、同じ内容で説明会を3月末までに行う。その後、説明会の意見等を集約、(推進本部に)報告し、事業推進に当たってやらなければいけないことなどを含めて、4月に会議がもたれる形となると思う。結果、4月を目途に一定の判断をして、進めるということで構想に着手する。</p> <p>⑤そうである。</p> <p>⑥4月を目途に一定の判断をすることとなる。</p> <p>⑦まずは地域住民の方にお知らせを含めて、説明の場もったということである。</p> <p>⑧3市34万人市民を対象とし、同じ内容で説明会を3月末までに行う。その後、説明会の意見等を集約、(推進本部に)報告し、事業推進に当たってやらなければいけないことなどを含めて、4月に会議がもたれる形となると思う。</p> <p>⑨構想の中で、(中長期的な施設計画を)つくっていきたいと考えている。</p> <p>⑩物理的な耐用年数は、補修していけばある程度使える。しかし、循環型社会を目指している中で、発電設備のない施設でいいのかということとは出てくる。一般的には30年程度で取り替えられている。構想の中で、(中長期的な施設計画を)定めたい。</p>
④東大和市	3	<p>①東大和市の庁議決定(白紙撤回)後、(2品目施設以外に)提示された代案を全て示してほしい。</p> <p>②東大和市議会の決議及び東大和市庁議の決定</p> <p>③2品目施設としたことで、問題が全て解決しているのか。今日の場をどのように捉えているのか。</p>	<p>①代替案という意味では、今の案(2品目施設)のみである。</p> <p>②議会決議について問題が解決されたとは考えていない。</p> <p>③今日の場は、いろいろな意見を真摯に受け止めていただいた。</p>
⑤その他	0		

(5)その他(0件)

該当なし。

3 意見・要望

(1)施設の必要性(計2件)

分類	意見・要望
①必要性 (2件)	今まで10年もかかって、建てない方向を考えなかったというのは、意味が分からない。 (東大和市は)予算がないにもかかわらず、箱物(共同の処理施設)をつくる必要があるのかまったく分からない。
②処理方法 (0件)	
③コスト (0件)	

(2)施設の立地(0件)

該当なし。

(3)環境影響(4件)

分類	要望事項
①健康被害 (2件)	狭い区域の中に、立川市の施設、中島町の施設があり、さらに、桜が丘に施設を建てる。これで私たちの身体とか財産を保護している状況とはいえない。 (環境汚染物質は)ゼロに近いものであっても、ゼロでない以上は、ここ(桜が丘)でない場所でやったほうがいい。
②環境影響 (2件)	ただ、建物自体がいやだといっているだけで、それに伴う環境の変化も嫌だといっているんです。 収集車両が120台、往復240台がどこかを通る。ああ、いいですよという人はいません。

(4)事業の進め方(9件)

分類	要望事項
①説明会 (3件)	3月末までにこれ一枚の説明で住民に理解を得ようと思うその姿勢が気に入らない。事務局として体をなしていない。 そもそも青写真すら出てこないのに、大丈夫ばかりで、原発の話と一緒にではないか。 我々は、何でもかんでも反対ではない。ある程度の詳細な説明がないから、逆に不安をあおっている。
②進め方 (5件)	事業というものは、あらゆる観点から物事を見たらうで、成立していかなければならない。この後、3月末までの残り一週間である程度数字を読んで判断する。その上で、住民の理解を得たという判断をしてもらいたい。 表面上のものだけで推進本部に上げて、判断をお願いします。あまりにも市民をばかにしている。納得いかない。 選挙で選ばれた市民の代表(東大和市議会)が反対しているのに、勝手に決めてしまうことが問題だ。 一番影響の大きい近隣住民の意見を、しっかり聞いて判断してほしい。 理解が得られたかどうかの判断を、推進本部に委ねるのは反対です。
③東大和市 (1件)	プラウド55世帯、200人以上が、臨時総会の場で「断固反対」との意見を集約している。説明会後もこの意見は変わらない。

資料1 質問分類表(出前説明会)

資料2 意見・要望分類表(出前説明会)

資料3 質問・意見・要望・資料要求一覧表(出前説明会)

**資料1 質問事項分類表(出前説明会:プラウド地区自治会 41件)**

**1 施設の必要性(4件)**

分類	質問	当日の回答
①必要性 (2件)	最終的にプラスチックとペットボトルが残った理由を示してほしい。	プラスチックの量が非常に伸びていたことから、プラスチックの処理が3市にとって課題になっていたことが理由である。
	いろいろな案があったと思うが、今の2品目になったという検討経過が分かるような資料はあるか。	内部的な提案はあったが、代替案はない状況です。
②公設理由 (1件)	小平市の公設の施設の耐用年数となる時期にあわせ、(プラスチックの)リサイクルに移行したいとの小平市の意向が強く反映されているのではないか。	東大和市及び武蔵村山市とも、民間施設では、中・長期的には不安定と考えています。
③処理方法 (0件)		
④コスト (1件)	(2品目施設も含めて)建てないという案はなかったのか。	平成22年6月にはあったが、粗大ごみ処理施設や平成33年度に建替える清掃工場との一体の事業であることから、建てないという選択肢は取れなかった。
⑤機能内容 (0件)		

**2 施設の立地(0件) 該当なし。**

**3 施設の影響(13件)**

分類	質問項	当日の回答
①健康被害 (6件)	具体的な施設の概要が決まっていない状況で、健康被害が発生しないという確証はないと考えるが。	VOCは対策を施すことによって、周辺環境より低い濃度で排出されている寝屋川市にある施設の例や、杉並区にある施設の例からも、技術的に可能であることに確信を持っている。
	VOCが滞留し、(抵抗力の)弱い子供への影響があるのではないか。	一般環境濃度より低い濃度で排出することが可能となっている状況から、地域に滞留することはないと考えます。
	(立川、中島町及び桜が丘)3つの建物(処理施設)の化学物質が重なり、さらに黄砂やPM2.5がかかってくる。化学物質として、影響を与えるかどうか自信を持っていえるのか。	現状の知見を合わせれば、影響はないといえると思います。
	(施設からの様々な化学物質が)組み合わせさせた化学物質の変化がどうか分からない。	ダイオキシン類や塩化水素など、(有害物質は)周辺環境に影響を及ぼす恐れのない濃度まで抑えて運転している。また、VOCは、周辺環境濃度より低い濃度で排出することが可能です。
	震災などがあった場合、どんな化学物質(が発生するか)、(どんな)化学反応を起こすか分からない。	具体的には、「(仮称)基本構想」の作成等、次の段階で明かにしていきたい。
	施設そのものではなくとも、排ガスとかで間違いなく健康被害は出る。	周辺環境(対策)も含めて、構想をつくれれば皆様への説明をするようになると思う。その中で、(健康被害等)問題はない状態として示します。
②環境影響 (7件)	子供の通学路をごみ関連車両が通過することになり、危険度が増加する。このようなシミュレーション(対策を考えて)を行って事業を計画しているか。	具体的には、「(仮称)基本構想」の作成等、次の段階で明かにしていきたい。
	大型商業施設の出店、給食センターの建設計画など、想定地周辺は車両集中による交通渋滞の激増が予想される。当該シミュレーションを経た上で、計画されているか。	具体的には、「(仮称)基本構想」の作成等、次の段階で明かにしていきたい。
	想定を超える震災があった場合、VOC等の有害物質の漏洩や火災発生の可能性があるが、近隣住民への具体的な伝達方法、避難基準などの対策を示してほしい。	今回の説明会は、4団体の確認事項までの説明会です。現状では、「(仮称)基本構想」等の作成作業に入っていないので、具体的には示せない。
	山手線並みに車両が通る。(車両が通行する道路に)小学生がたくさん通る。影響はないのかを説明してほしい。	構想を作る段階で、いただいた意見については反映していきたい。
	(収集車量の)排気ガスの影響を考えているか。	現段階では定量的データがないので、事業変更の内容などを説明している。詳細な検討は、構想の段階でなければできない。
	1日8時間稼働、収集車は往復で240台、2分に1台通る。稼働時間5時間で考えるとさらに多い。	施設の姿を具体的にした次の段階でないと、詳細なシミュレーションはできない。
	住民の生命・身体・財産の保護を脅かす恐れがあると判断された場合は、ゼロからの検討もあるのか。	そのような施設(住民の生命・身体・財産の保護を脅かす)としては計画しない。

4 事業の進め方(24件)

分類	質問	当日の回答
①説明会 (6件)	また別に説明会を開催してくれるということでしょうか。	構想の段階になれば開催する。
	3月の説明会の段階では、(収集車の搬入)ルートの話は出るか。	3月末までの期間に、4団体一致までの経過と事業変更の内容を説明します。
	今後のスケジュールで、3月末までに事業説明を行なうと書いてある。これが(現在行っている説明会が)事業説明か。	(構想策定段階から行なう事業説明では)住民意見を反映されないまま進めていると考える方もいる。今日の段階では、青写真が全てできていない。詳細については、また皆さんにお示しすることになると思う。
	口頭だけではなく、具体的に視覚的に訴えられる(建てようとしている想定地の)地図等を示して説明してほしい。	一連の説明会は、同じ形で行っている。(ご意見を踏まえて)しっかり口頭で説明していきたい。
	個人的な判断でいいので、理解を得られたと思うか思わないかを聞きたい。	個人的な見解は、控えさせていただきたい。説明会(全体)で意見を伺ったうえのことですので、今日、見解や感想は述べられない。
	次回、(質問等への)回答の場を持つことを宣言してほしい。	他の会場(説明会)の意見も踏まえて、推進本部で議論する。
②判断基準 (5件)	何をもち(住民)理解を得たと判断するのか。また、2月の説明会で理解が得られたとの認識でいるのか。	いただいた質問、意見をしっかり捉えて報告書をつくり、推進本部の中で、総合的な判断をする。
	(住民理解の)定量的な評価をしなければならないと思うが、基準はあるか。	4団体一致ということになっているので、推進本部で判断することになる。
	(今回の説明会であった質問や意見などを)全部住民にもう一回(データ等を示して)説明して、納得してもらわない限り、ゴーサインは出せないという判断がされるのか。	(事業説明を)丁寧にやっていく。それで、皆さんとの距離を縮めていった暁に施設が設置されるという思いでいる。
	東大和市は人口が少ないので、勢力的に弱い。強い人たちは、そのことをよく理解して判断してほしい。	住民理解のウエイトは、人口というよりも想定地の周辺の方たちに重きを置くことになると思う。
	(今日の場の)質問は、推進本部に報告される資料、検討の一材料として扱うことになるという認識でいいか。	分かりました。
③進め方 (10件)	(事業は)住民の生命・身体・財産の保護を前提に、計画・実行されているのか。	3市地域における都市生活の基盤施設の話であり、まさにそのための計画との認識です。
	住民の生命・身体・財産を脅かす恐れがある場合は、計画等を見直すという認識でいいか。	そのようなことがないような形で、進めていく。
	何でも決めていない(具体的定量データが示されていない)のに、3月末(住民の理解が得られているかどうかの判断時期)だけは決めているのか。	現在は、具体化する前の段階で、事業の大きな変更があったことから、今までの経過を含めて、説明していこうという考え方で進めている。
	構想を出す時点は、建設すると判断していない状態か、している状態か。	(今回行なっている一連の)説明会の結果、一定の判断をして、進めるということで構想に着手する。
	住民の理解が得られないと事業が進まないんですね。	はい。
	いつ何をやるというプロセスをちゃんと説明してください。	4月を目途に一定の判断をすることとなる。
	詳細な案を出してから、建てるかどうかを含めて検討するということでしょうか。	まずは地域住民の方にお知らせを含めて、説明の場をもったということである。
	「事業説明会は平成25年3月末までを目途に開催します。」とあるが、この意味は。	3市34万人市民を対象とし、同じ内容で説明会を3月末までに行う。その後、説明会の意見等を集約、(推進本部に)報告し、事業推進に当たってやらなければいけないことなどを含めて、4月に会議がもたれる形となると思う。
	ごみ処理施設全体のロードマップはあるか。いつ耐用年数が来て、いつ取り替えるか。長いスパンの計画はあるか。	構想の中で、(中長期的な施設計画を)つくっていきたいと考えている。
	建物自体の耐用年数がある。10年、20年、30年くらいの長いスパンで計画を立てているのか。	物理的な耐用年数は、補修していけばある程度使える。しかし、循環型社会を目指している中で、発電設備のない施設でいいのかということとは出てくる。一般的には30年程度で取り替えられている。
④東大和市 (3件)	東大和市の庁議決定(白紙撤回)後、(2品目施設以外に)提示された代案を全て示してほしい。	代替案という意味では、今の案(2品目施設)のみです。
	東大和市議会の決議及び東大和市庁議の決定について、2品目施設としたことで、問題が全て解決しているのか。	問題が解決されたとは考えていない。
	今日の場をどのように捉えているのか。	今日の場は、いろいろな意見を真摯に受け止めさせていただいた。
⑤その他 (0件)		

5 その他(0件)

該当なし。

資料2 意見・要望分類表(出前説明会:プラウド地区自治会)

分類	細分類	意見・要望	
1施設の必要性(2件)	①処理方法(0件)		
	②必要性(2件)	今まで10年もかかって、建てない方向を考えなかったというのは、意味が分からない。 (東大和市は)予算がないにもかかわらず、箱物(共同の処理施設)をつくる必要があるのかまったく分からない。	
	③コスト(0件)		
2施設の立地	該当なし。		
3環境影響(4件)	①健康被害(2件)	狭い区域の中に、立川市の施設、中島町の施設があり、さらに、桜が丘に施設を建てる。これで私たちの身体とか財産を保護している状況とはいえない。 (環境汚染物質は)ゼロに近いものであっても、ゼロでない以上は、ここ(桜が丘)でない場所でやったほうがいい。	
	②環境影響(2件)	ただ、建物自体がいやだといっているだけでなく、それに伴う環境の変化も嫌だといっているんです。 収集車両が120台、往復240台がどこかを通る。ああ、いいですよという人はいません。	
4事業の進め方(9件)	①説明会(3件)	3月末までにこれ一枚の説明で住民に理解を得ようと思うその姿勢が気に入らない。事務局として体をなしていない。 そもそも青写真すら出てこないのに、大丈夫ばかりで、原発の話と一緒にではないか。 我々は、何でもかんでも反対ではない。ある程度の詳細な説明がないから、逆に不安をあおっている。	
		②進め方(5件)	事業というものは、あらゆる観点から物事を見たうえで、成立していかなければならない。この後、3月末までの残り一週間である程度数字を読んで判断する。その上で、住民の理解を得たという判断をしてもらいたい。 表面上のものだけで推進本部に上げて、判断をお願いします。あまりにも市民をばかにしている。納得いかない。 選挙で選ばれた市民の代表(東大和市議会)が反対しているのに、勝手に決めてしまうことが問題だ。 一番影響の大きい近隣住民の意見を、しっかり聞いて判断してほしい。 理解が得られたかどうかの判断を、推進本部に委ねるのは反対です。
			③東大和市(1件)
	5その他	該当なし。	



### 資料3 質問事項・意見・要望・資料要求一覧表(出前説明会)

プラウド地区自治会説明会〔平成25年3月16日(土)午後7時から 桜が丘市民センター〕

#### (1) 質問・回答一覧表

No.	区分	質問	回答
1	進め方	(事業は)住民の生命・身体・財産の保護を前提に、計画・実行されているのか。	3市地域における都市生活の基盤施設の話であり、まさにそのための計画との認識です。
2	進め方	住民の生命・身体・財産を脅かす恐れがある場合は、計画等を見直すという認識でよいか。	そのようなことがないような形で、進めていく。
3	進め方	何をもち(住民)理解を得たと判断するのか。また、2月の説明会で理解が得られたとの認識でいるのか。	いただいた質問、意見をしっかり捉えて報告書をつくり、推進本部の中で、総合的な判断をする。
4	進め方	東大和市の庁議決定(白紙撤回)後、(2品目施設以外に)提示された代案を全て示してほしい。	代替案という意味では、今の案(2品目施設)のみです。
5	必要性	(2品目施設も含めて)建てないという案はなかったのか。	平成22年6月にはあったが、粗大ごみ処理施設や平成33年度に建替える清掃工場との一体の事業であることから、建てないという選択肢は取れなかった。
6	進め方	東大和市議会の決議及び東大和市庁議の決定について、2品目施設としたことで、問題が全て解決しているのか。	問題が解決されたとは考えていない。
7	必要性	最終的にプラスチックとペットボトルが残った理由を示してほしい。	プラスチックの量が非常に伸びていたことから、プラスチックの処理が3市にとって課題になっていたことが理由である。
8	必要性	いろいろな案があったと思うが、今の2品目になったという検討経過が分かるような資料はあるか。	内部的な提案はあったが、代替案はない状況です。
9	必要性	小平市の公設の施設の耐用年数となる時期にあわせ、(プラスチックの)リサイクルに移行したいとの小平市の意向が強く反映されているのではないか。	東大和市及び武蔵村山市とも、民間施設では、中・長期的には不安定と考えています。
10	環境影響	具体的な施設の概要が決まっていない状況で、健康被害が発生しないという確証はないと考えるが。	VOCは対策を施すことによって、周辺環境より低い濃度で排出されている寝屋川市にある施設の例や、杉並区にある施設の例からも、技術的に可能であることに確信を持っている。
11	環境影響	VOCが滞留し、(抵抗力の)弱い子供への影響があるのではないか。	一般環境濃度より低い濃度で排出することが可能となっている状況から、地域に滞留することはないと考えます。
12	環境影響	(立川、中島町及び桜が丘)3つの建物(処理施設)の化学物質が重なり、さらに黄砂やPM2.5がかかってくる。化学物質として、影響を与えるかどうか自身を持っていえるのか。	現状の知見を合わせれば、影響はないといえると思います。
13	環境影響	(施設からの様々な化学物質が)組み合わせさせた化学物質の変化がどうか分からない。	ダイオキシン類や塩化水素など、(有害物質は)周辺環境に影響を及ぼす恐れのない濃度まで抑えて運転している。また、VOCは、周辺環境濃度より低い濃度で排出することが可能です。
14	環境影響	震災などがあった場合、どんな化学物質(が発生するか)、(どんな)化学反応を起こすか分からない。	具体的には、「(仮称)基本構想」の作成等、次の段階で明かにしていきたい。
15	環境影響	子供の通学路をごみ関連車両が通過することになり、危険度が増加する。このようなシミュレーション(対策を考えて)を行って事業を計画しているか。	具体的には、「(仮称)基本構想」の作成等、次の段階で明かにしていきたい。
16	環境影響	大型商業施設の出店、給食センターの建設計画など、想定地周辺は車両集中による交通渋滞の激増が予想される。当該シミュレーションを経た上で、計画されているか。	具体的には、「(仮称)基本構想」の作成等、次の段階で明かにしていきたい。
17	環境影響	想定を超える震災があった場合、VOC等の有害物質の漏洩や火災発生の可能性があるが、近隣住民への具体的な伝達方法、避難基準などの対策を示してほしい。	今回の説明会は、4団体の確認事項までの説明会です。現状では、「(仮称)基本構想」等の作成作業に入っていないので、具体的には示せない。
18	環境影響	山手線並みに車両が通る。(車両が通行する道路に)小学生がたくさん通る。影響はないのかを説明してほしい。	構想を作る段階で、いただいた意見については反映していきたい。
19	進め方	何でも決めていない(具体的な定量データが示されていない)のに、3月末(住民の理解が得られているかどうかの判断時期)だけは決めているのか。	現在は、具体化する前の段階で、事業の大きな変更があったことから、今までの経過を含めて、説明していこうという考え方で進めている。
20	環境影響	(収集車量の)排気ガスの影響を考えているか。	現段階では定量的データがないので、事業変更の内容などを説明している。詳細な検討は、構想の段階でなければできない。
21	環境影響	1日8時間稼働、収集車は往復で240台、2分に1台通る。稼働時間5時間で考えるとさらに多い。	施設の姿を具体的にした次の段階でないと、詳細なシミュレーションはできない。
22	環境影響	住民の生命・身体・財産の保護を脅かす恐れがあると判断された場合は、ゼロからの検討もあるのか。	そのような施設(住民の生命・身体・財産の保護を脅かす)としては計画しない。
23	環境影響	施設そのものではなくとも、排ガスとかで間違いなく健康被害は出る。	周辺環境(対策)も含めて、構想をつくれれば皆様への説明をするようになると思う。その中で、(健康被害等)問題はない状態として示します。
24	進め方	また別に説明会を開催してくれるということでよいか。	構想の段階になれば開催する。
25	進め方	3月の説明会の段階では、(収集車の搬入)ルートの話は出るか。	3月末までの期間に、4団体一致までの経過と事業変更の内容を説明します。
26	進め方	構想を出す時点は、建設すると判断していない状態か、している状態	(今回行なっている一連の)説明会の結果、一定の判断をして、進め

		か。	るということで構想に着手する。
27	進め方	住民の理解が得られないと事業が進まないんですね。	はい。
28	進め方	(住民理解の)定量的な評価をしなければならないと思うが、基準はあるか。	4団体一致ということになっているので、推進本部で判断することになる。
29	進め方	今後のスケジュールで、3月末までに事業説明を行なうと書いてある。これが(現在行っている説明会が)事業説明か。	(構想策定段階から行なう事業説明では)住民意見を反映されないまま進んでいると考える方もいる。今日の段階では、青写真が全てできていない。詳細については、また皆さんにお示しすることになると思う。
30	進め方	いつ何をやるというプロセスをちゃんと説明してください。	4月を目途に一定の判断をすることとなる。
31	進め方	詳細な案を出してから、建てるかどうかを含めて検討するということがよいか。	まずは地域住民の方にお知らせを含めて、説明の場をもったということである。
32	進め方	「事業説明会は平成25年3月末までを目途に開催します。」とあるが、この意味は。	3市34万人市民を対象とし、同じ内容で説明会を3月末までに行う。その後、説明会の意見等を集約、(推進本部に)報告し、事業推進に当たってやらなければいけないことなどを含めて、4月に会議がもたれる形となると思う。
33	進め方	(今回の説明会であった質問や意見などを)全部住民にもう一回(データ等を示して)説明して、納得してもらわない限り、ゴーサインは出せないという判断がされるのか。	(事業説明を)丁寧にやっていく。それで、皆さんとの距離を縮めていった暁に施設が設置されるという思いでいる。
34	進め方	東大和市は人口が少ないので、勢力的に弱い。強い人たちは、そのことをよく理解して判断してほしい。	住民理解のウエイトは、人口というよりも想定地の周辺の方たちに重きを置くことになると思う。
35	進め方	ごみ処理施設全体のロードマップはあるか。いつ耐用年数が来て、いつ取り替えるか。長いスパンの計画はあるか。	構想の中で、(中長期的な施設計画を)つくっていきたいと考えている。
36	進め方	建物自体の耐用年数がある。10年、20年、30年くらいの長いスパンで計画を立てているのか。	物理的な耐用年数は、補修していけばある程度使える。しかし、循環型社会を目指している中で、発電設備のない施設でいいのかということとは出てくる。一般的には30年程度で取り替えられている。
37	進め方	口頭だけではなく、具体的に視覚的に訴えられる(建てようとしている想定地の)地図等を示して説明してほしい。	一連の説明会は、同じ形で行っている。(ご意見を踏まえて)しっかり口頭で説明していきたい。
38	進め方	個人的な判断でいいので、理解を得られたと思うか思わないかを聞きたい。	個人的な見解は、控えさせていただきたい。説明会(全体)で意見を伺ったうえでのことですので、今日、見解や感想は述べられない。
39	進め方	今日の場をどのように捉えているのか。	今日の場は、いろいろな意見を真摯に受け止めていただいた。
40	進め方	(今日の場の)質問は、推進本部に報告される資料、検討の一材料として扱うことになるという認識でよいか。	分かりました。
41	進め方	次回、(質問等への)回答の場を持つことを宣言してほしい。	他の会場(説明会)の意見も踏まえて、推進本部で議論する。

(2)意見・要望一覧表

No.	区分	意見・要望
1	必要性	今まで10年もかかって、建てない方向を考えなかったというのは、意味が分からない。
2	環境影響	狭い区域の中に、立川市の施設、中島町の施設があり、さらに、桜が丘に施設を建てる。これで私たちの身体とか財産を保護している状況とはいえない。
3	環境影響	(環境汚染物質は)ゼロに近いものであっても、ゼロでない以上は、ここ(桜が丘)でない場所でやったほうがいい。
4	進め方	事業というものは、あらゆる観点から物事を見たらうで、成立していかなければならない。この後、3月末までの残り一週間である程度数字を読んで判断する。その上で、住民の理解を得たという判断をしてもらいたい。
5	環境影響	ただ、建物自体がいやだといっているだけで、それに伴う環境の変化も嫌だといっているんです。
6	進め方	3月末までにこれ一枚の説明で住民に理解を得ようと思うその姿勢が気に入らない。事務局として体をなしていない。
7	進め方	表面上のものだけで推進本部に上げて、判断をお願いする。あまりにも市民をばかにしている。納得いかない。
8	進め方	選挙で選ばれた市民の代表(東大和市議会)が反対しているのに、勝手に決めてしまうことが問題だ。
9	環境影響	収集車両が120台、往復240台がどこかを通る。ああ、いいですよという人はいません。
10	進め方	そもそも青写真すら出てこないのに、大丈夫ばかりで、原発の話と一緒にではないか。
11	進め方	我々は、何でもかんでも反対ではない。ある程度の詳細な説明がないから、逆に不安をあおっている。
12	進め方	一番影響の大きい近隣住民の意見を、しっかり聞いて判断してほしい。
13	進め方	理解が得られたかどうかの判断を、推進本部に委ねるのは反対です。
14	必要性	(東大和市は)予算がないにもかかわらず、箱物(共同の処理施設)をつくる必要があるのかまったく分からない。
15	進め方	プラウド55世帯、200人以上が、臨時総会の場で「断固反対」との意見を集約している。説明会後もこの意見は変わらない。

(3)資料要求 一覧表

No.	内容
1	全国で、これほどまでに住宅地に隣接している廃プラ施設はあるか。当該施設の概要及び地元住民と係争中かどうかを示してほしい。(次回の説明会でよい。)
2	廃プラ施設に関する環境や健康被害に関する全国各地の実態のデータを示してほしい。(次回の説明会でよい。)